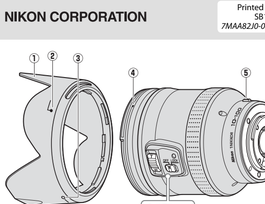
Nikon

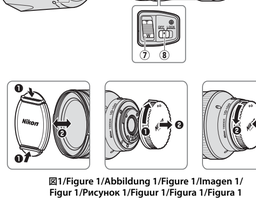
1 NIKKOR VR 10-100mm f/4.5-5.6 PD-ZOOM

Jp 使用説明書
En User's Manual
De Benutzerhandbuch
Fr Manuel d'utilisation
Es Manual del usuario
Sv Användarhandbok
Ru Руководство пользователя
Nl Gebruikshandleiding
Pt Manual do utilizador
Pb Manual do usuário
It Manuale d'uso
Cz Návod k obsluze
Sk Užívateľská príručka
Ro Manualul utilizatorului
Ua Посібник користувача
Ck 使用说明书
Ch 使用說明書
Kr 사용설명서
Id Manual bagi Pengguna

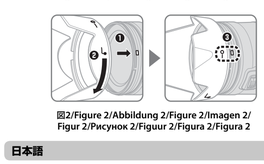
NIKON CORPORATION

Printed in China
SB-02(12)80
7MAA82J0-02 ▲ G02





☒1/Figure 1/Abbildung 1/Figure 1/Imagen 1/
Figur 1/Рисунок 1/Figuur 1/Figura 1/Figura 1



☒2/Figure 2/Abbildung 2/Figure 2/Imagen 2/
Figur 2/Рисунок 2/Figuur 2/Figura 2/Figura 2

日本語

このたびは1ニッコールレンズをお買い上げくださいまして、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この使用説明書およびカメラの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

- このレンズは、レンズ交換式デジタルカメラ（Nikon 1）専用です。撮影画角は、35mm 判換算で約 2.7 倍の焦点距離に相当する画角になります。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

表示と意味はこのようになっています。

⚠ 警告 この表示を無視して、間った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して、間った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例

⚠ 記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることを示します。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠ 記号は、禁止の行為（してはいけないこと）を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は、行為を強制することを告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合は電池を取り出す）が描かれています。

⚠ 警告

分解したり、修理や改造をしないこと
感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと
感電したり、破損部でケガをする原因となります。

すぐに修理依頼を

すぐに修理依頼をしてください
カメラの場合は、販売店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、速やかにカメラの電池を取り出すこと
そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。

電池を取り出す際、やけどに充分注意してください。

すぐに修理依頼を

電池を抜いて、販売店または当社サービス部に修理を依頼してください。

水かけ禁止

水につけたり、雨にぬらしたりしないこと
ショートしたり感電の原因となります。

使用禁止

引火、爆発のおそれのある場所では使用しないこと
プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。

見ないこと

レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと
失明や視力障害の原因となります。

⚠ 注意

感電注意

ぬれた手でさわらないこと
感電の原因になることがあります。

放置禁止

製品は幼児の手の届かないところに置くこと
ケガの原因になることがあります。

放置禁止

逆光撮影では、太陽を画角から充分に予すこと
太陽光がカメラ内部で焦点を結び、火災の原因になることがあります。画角から太陽をわずかでも入れないように注意してください。

使用禁止

⚠ 警告

分解したり、修理や改造をしないこと
感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。

分解禁止

保管注意

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと
感電したり、破損部でケガをする原因となります。

接触禁止

移動注意

三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと
転倒したり、ぶつけたりしてケガの原因になることがあります。

放置禁止

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないこと
内部の部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

音部の名称（図 1）

① フード
② フード取り付け指標
③ フードセット指標
④ フード着脱指標
⑤ レンズ着脱指標
⑥ CPU 信号接点
⑦ パワードライブユニットスイッチ
⑧ 沈胴ロックスイッチ

カメラへの取り付け方・取り外し方

カメラへの取り付け方・取り外し方については、カメラの説明書をご覧ください。

沈胴機構

レンズを使用しないとき、鏡筒長を短くできます。

■沈胴ロックスイッチの使い方

OFF：カメラの電源の ON/OFF に連動して鏡筒が自動的に伸縮します（パワー沈胴）。
LOCK：カメラの電源を OFF にしても鏡筒は収納されません。カメラの電源を ON にしてからすぐに撮影できます。鏡筒を収納する場合は、沈胴ロックスイッチを OFF にした状態でカメラの電源を OFF にしてください。

ズーミング

被写体を大きく写したいときはパワードライブユニットスイッチを望遠（T）側に、広い範囲を写したいときは広角（W）側にスライドさせてください。スライドさせる量に応じて、ズームの速度が変わります。

フードの使い方

画像に悪影響を及ぼす光線をカットし、レンズ面の保護にも役立ちます。

■取り付け方（図 2）

- 図 2 のように取り付けてください。フード着脱指標（▽）とフードセット指標（—○）が合っていることを確認してください（図 2-❶）。
- フード先端を強くつかむと着脱が困難になります。着脱の際は、フード取り付け指標（▲▽）付近を持つように心掛けてください。
- フードが正しく取り付けられないと画像にケラレを生じますのでご注意ください。
- 収納時はフードを逆向きにしてレンズに取り付けられます。着脱の際は、フードセット指標（—○）付近を持つように心掛けてください。

その他の設定

次の設定は、カメラ側で行ってください。

- 絞り値
- フォーカスモード
- 手ブレ補正機能（NORMAL/ACTIVE/OFF）
  NORMAL モードと ACTIVE モードの 2 種類の手ブレ補正に対応しています。

レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

- **三脚を使用して撮影する場合は、カメラに別売の三脚アダプター TA-N100 を取り付けてご使用ください。カメラへの三脚アダプター取り付け方は、カメラの説明書をご覧ください。**
- フードをレンズに逆向きに装着した状態で、フードだけを持たないでください。
- CPU 信号接点は汚さないようにご注意ください。
- レンズ面の清掃は、ホコリを払う程度にしてください。指紋がついたときは、柔らかい清潔な木綿の布に無水アルコール（エタノール）または市販のレンズクリーナーを少量含ませ、レンズの中心から外周へ一方向に、拭きムラ、拭き残りのないように注意して拭いてください。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- レンズ表面のちりやホコリを防ぐためには、NC フィルターをお使いいただけます。また、レンズリアキャップをお忘れなく取り付けてください。
- レンズを ケースなどに入れるときは、必ずレンズキャップと裏ぶたを取り付けてください。
- レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあるところ、ナフタリンや樟脳のあるところも避けてください。
- レンズを水に濡らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となりますのでご注意ください。
- ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。機械に温度が高くなると、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。

付属アクセサリー

- 72mm スプリング式レンズキャップ LC-N72
- 裏ぶた LF-N1000
- パヨネットフード HB-N102

使用できるアクセサリー

- 72mm ネジ込み式フィルター
- セミソフトケース CL-N102

仕様

- **型式**：1 マウントレンズ
- **焦点距離**：10 mm—100 mm
- **最大口径比**：1：4.5—5.6
- **レンズ構成**：14 群 21 枚（非球面レンズ 2 枚、ED レンズ 3 枚、高屈折率レンズ 1 枚）
- **画角**：77°—9° 10′
- **手ブレ補正**：ボイスコイルモーター（VCM）によるレンズシフト方式
- **最短撮影距離**
  - **焦点距離 10 mm 時**：撮像面から 0.3 m
  - **焦点距離 100 mm 時**：撮像面から 0.85 m
- **絞り羽根枚数**：7 枚（円形絞り）
- **絞り方式**：自動絞り
- **絞りの範囲**
  - **焦点距離 10 mm 時**：f/4.5 — 16
  - **焦点距離 100 mm 時**：f/5.6 — 16
- **アタッチメントサイズ**：72 mm（P=0.5 mm）
- **寸法**：約 77 mm（最大径）× 95 mm（レンズマウント基準面からレンズ先端まで、沈胴時）
- **質量**：約 530 g

仕様、外観の一部を、改善のため予告なく変更することがあります。

English

Thank you for your purchase of a 1 NIKKOR VR 10-100mm f/4.5-5.6 PD-ZOOM lens. Before using this product, please carefully read both these instructions and the camera manual.

Note: 1 NIKKOR lenses are exclusively for Nikon 1 interchangeable lens format digital cameras. The angle of view is equivalent to a 35 mm format lens with a focal length about 2.7 × longer.

For Your Safety

⚠ CAUTIONS

- **Do not disassemble.** Touching the internal parts of the camera or lens could result in injury. In the event of malfunction, the product should be repaired only by a qualified technician. Should the product break open as the result of a fall or other accident, remove the camera's battery and/or disconnect the AC adapter and then take the product to a Nikon-authorized service center for inspection.
- **Turn the camera off immediately in the event of malfunction.** Should you notice smoke or an unusual smell coming from the equipment, immediately unplug the AC adapter and remove the camera battery, taking care to avoid burns. Continued operation could result in fire or injury. After removing the battery, take the equipment to a Nikon authorized service center for inspection.
- **Do not use in the presence of flammable gas.** Operating electronic equipment in the presence of flammable gas could result in explosion or fire.
- **Do not look at the sun through the lens or the camera viewfinder.** Viewing the sun or other bright light source through the lens or viewfinder could cause permanent visual impairment.
- **Keep out of reach of children.** Failure to observe this precaution could result in injury.
- **Observe the following precautions when handling the lens and camera:**
  - Keep the lens and camera dry. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
  - Do not handle the lens or camera with wet hands. Failure to observe this precaution could result in electric shock.
  - Keep the sun well out of the frame when shooting backlit subjects. Sunlight focused into the camera when the sun is in or close to the frame could cause a fire.
  - If the lens will not be used for an extended period, attach the front and rear lens caps and store the lens out of direct sunlight. If left in direct sunlight, the lens could focus the sun's rays onto flammable objects, causing fire.
- **Do not carry tripods with a lens or camera attached.** You could trip or accidentally strike others, resulting in injury.
- **Do not leave the lens where it will be exposed to extremely high temperatures, such as in an enclosed automobile or in direct sunlight.** Failure to observe this precaution could adversely affect the lens' internal parts, causing fire.

Parts of the Lens (Figure 1)

① Lens hood
② Lens hood alignment mark
③ Lens hood lock mark
④ Lens hood mounting mark
⑤ Lens mounting mark
⑥ CPU contacts
⑦ Power drive zoom switch
⑧ Retractable lens lock switch

Attaching and Removal

See the camera manual.

Retractable Lens Mechanism

The lens can be retracted when not in use.

■ The Retractable Lens Lock Switch

OFF: The lens extends when the camera is turned on and retracts when the camera is turned off (power retraction).
LOCK: The lens does not retract when the camera is turned off, and can be used immediately after the camera is turned on. To retract the lens, slide the retractable lens lock switch to OFF before turning the camera off.

Zoom

Slide the power drive zoom switch to T to zoom in on the subject so that it fills a larger area of the frame, or slide the switch to W to increase the area visible in the final photograph. The speed with which the camera zooms in and out varies with how far you slide the switch.

Using a Lens Hood

Lens hoods protect the lens and block stray light that would otherwise cause flare or ghosting.

■ Attaching a Lens Hood (Figure 2)

Attach the hood as shown in Figure 2. Align the lens hood lock mark (—○) with the lens hood mounting mark (▭) on the lens (Figure 2-❶).

When attaching or removing the hood, hold it near the (▲▽) symbol on its base and avoid gripping it too tightly. Vignetting may occur if the hood is not correctly attached.

The hood can be reversed and mounted on the lens when not in use. When the hood is reversed, it can be attached and removed by rotating it while holding it near the lock mark (—○).

Other Settings

Use the camera to:
- Adjust aperture
- Control focus
- Vibration Reduction (NORMAL/ACTIVE/OFF)
  This lens supports both normal and active vibration reduction.

Lens Care

- **When using a tripod, attach an optional TA-N100 tripod mounting spacer to the camera. See the camera manual for more information.**
- When using a lens hood, do not pick up or hold the lens or camera using only the hood.
- Keep the CPU contacts clean.
- Use a blower to remove dust and lint from the lens surfaces. To remove smudges and fingerprints, apply a small amount of ethanol or lens cleaner to a soft, clean cotton cloth or lens-cleaning tissue and clean from the center outwards using a circular motion, taking care not to leave smears or touch the glass with your fingers.
- Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the lens.
- The lens hood or NC filters can be used to protect the front lens element.
- Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
- If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location to prevent mold and rust. Do not store in direct sunlight or with naphtha or camphor moth balls.
- Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
- Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

Supplied Accessories

- 72 mm snap-on Front Lens Cap LC-N72
- Bayonet Hood HB-N102
- Rear Lens Cap LF-N1000

Compatible Accessories

- 72 mm screw-on filters
- Semi-soft case CL-N102
- Diaphragm blades: 7 (rounded diaphragm opening)
- Diaphragm: Fully automatic
- Aperture range:
  - 10 mm focal length: f/4.5 to f/16
  - 100 mm focal length: f/5.6 to f/16
- Filter-attachment size: 72 mm (P=0.5 mm)
- Dimensions: Approx. 77 mm diameter x 95 mm (distance from camera lens mount flange when lens is retracted)
- Weight: Approx. 530 g (1 lb 2.7 oz)

Nikon reserves the right to change the specifications of the hardware described in this manual at any time and without prior notice.

Deutsch

Vielen Dank, dass Sie sich für ein 1-NIKKOR VR 10–100 mm 1:4,5–5,6 PD-ZOOM entschieden haben. Bitte lesen Sie vor der Verwendung dieses Produktes sowohl diese Anleitung als auch das Handbuch der Kamera sorgfältig.

Hinweis: 1-NIKKOR Objektive sind ausschließlich für Digitalkameras mit Wechselobjektiven vom Format Nikon 1 ausgelegt. Der Bildwinkel entspricht dem eines Objektives mit einer etwa 2,7-mal längeren Brennweite an einer Kleinbildkamera.

Für Ihre Sicherheit

⚠ SICHERHEITSHINWEISE

- **Nehmen Sie das Objektiv nicht auseinander.** Berühren Sie niemals Teile im Gehäuseinneren. Sie könnten sich verletzen. Im Falle einer Fehlfunktion sollte das Produkt ausschließlich von einer fachkundigen Person repariert werden. Falls das Gehäuse der Kamera einmal durch einen Sturz oder andere äußere Einwirkungen beschädigt wird, entfernen Sie Akku oder Netzadapter und wenden sich zur Reparatur an Ihren Fachhändler oder an den Nikon-Kundendienst.
- **Schalten Sie die Kamera im Falle einer Fehlfunktion unverzüglich aus.** Bei Rauch oder ungewöhnlicher Geruchsentwicklung, für die Kamera, Objektiv oder Netzadapter die Ursache sind, sollten Sie sofort den Netzadapter vom Stromnetz trennen und den Akku aus der Kamera entnehmen, um möglichen Verbrennungen vorzubeugen. Geben Sie dabei acht, dass Sie sich nicht verletzen. Der fortgesetzte Betrieb könnte zu einem Brand oder zu Verletzungen führen. Bringen Sie nach Entnahme des Akkus die betroffenen Geräte zur Überprüfung zum Nikon-Kundendienst.
- **Benutzen Sie die Kamera nicht in der Nähe von brennbaren Gas.** Der Betrieb von Elektrogeräten in der Nähe von brennbarem Gas könnte zu einer Explosion oder zu einem Brand führen.
- **Richten Sie Objektiv oder Kamera niemals direkt auf die Sonne, wenn Sie durch den Sucher bzw. durch das Objektiv schauen.** Schauen Sie niemals durch den Sucher oder das Objektiv direkt in die Sonne oder eine andere helle Lichtquelle - das helle Licht kann bleibende Schäden am Auge verursachen.
- **Achten Sie darauf, dass Sie Kinder und Zubehör außerhalb der Reichweite von Kindern aufbewahrt werden.** Ein Nichtbeachten dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu Verletzungen führen.
- **Beachten Sie die folgenden Vorsichtsmaßnahmen beim Umgang mit Kamera und Objektiv:**
  - Halten Sie Objektiv und Kamera stets trocken. Ein Nichtbeachten dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand oder zu einem Stromschlag führen.
  - Bedienen Sie die Kamera oder das Objektiv nicht mit nassen Händen. Ein Nichtbeachten dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Stromschlag führen.
  - Halten Sie die Sonne aus dem Bildfeld, wenn Sie Motive im Gegenlicht fotografieren. Wenn sich die Sonne im Bildausschnitt oder in unmittelbarer Nähe des Bildausschnittes befindet, werden die einfallenden Sonnenstrahlen durch das Linsensystem wie von einem Brennglas gebündelt und können einen Brand in Kameragehäuse verursachen.
  - Wird das Objektiv für längere Zeit nicht verwendet, bringen Sie den vorderen und hinteren Objektivdeckel an und bewahren Sie das Objektiv an einem Ort ohne direkte Sonneneinstrahlung auf. Wird es in direktem Sonnenlicht aufbewahrt, könnte das Objektiv die Sonnenstrahlen wie ein Brennglas auf brennbaren Gegenstände fokussieren und entzünden.
- **Tragen Sie Stative nicht mit angebrachter Kamera oder aufgesetztem Objektiv.** Wenn Sie damit stolpern oder fallen oder andere Personen damit verletzen.
- **Bewahren Sie das Objektiv nicht an Orten auf, an denen es extrem hohen Temperaturen ausgesetzt ist, wie beispielsweise in einem geschlossenen Auto oder direkt in der Sonne.** Andernfalls können die Bauteile im Inneren des Objektivs beschädigt werden und es kann zu einem Brand kommen.

Objektivkomponenten (Abbildung 1)

① Gegenlichtblende
② Markierung für die Ausrichtung der Gegenlichtblende
③ Markierung für die Arretierung der Gegenlichtblende
④ Markierung für das Ansetzen der Gegenlichtblende
⑤ Markierung für die Ausrichtung des Objektivs
⑥ CPU-Kontakte
⑦ Schalter für motorischen Zoom
⑧ Arretierungsschalter für den automatischen Objektiveinzug

Ansetzen und Abnehmen des Objektivs

Informationen zum Ansetzen und Abnehmen des Objektivs finden Sie im Kamerahandbuch.

Objektiveinzugsmechanismus

Wenn das Objektiv nicht verwendet wird, kann es eingezogen werden.

■ Der Arretierungsschalter für den automatischen Objektiveinzug

OFF: Das Objektiv fährt aus, wenn die Kamera eingeschaltet wird und wird, eingezogen, wenn die Kamera ausgeschaltet wird (automatischer Objekteinzug).
LOCK: Das Objektiv wird nicht eingezogen, wenn die Kamera ausgeschaltet wird, und kann unmittelbar nach dem Einschalten der Kamera verwendet werden. Damit das Objektiv eingezogen wird, stellen Sie den Arretierungsschalter für den automatischen Objekteinzug auf OFF, bevor Sie die Kamera ausschalten.

Zoomen

Schieben Sie den Schalter für den motorischen Zoom auf T, um in das Motiv hineinzuzoomen, sodass es einen größeren Bereich des Bildes ausfüllt, oder schieben Sie den Schalter auf W, um aus dem Bild hinauszuzoomen und einen größeren Bildausschnitt zu erfassen. Die Geschwindigkeit, mit der die Kamera ein- und auszoomt hängt davon ab, wie weit Sie den Schalter verschieben.

Die Gegenlichtblende

Gegenlichtblenden schützen das Objektiv und verhindern, dass einfallendes Streulicht den Bildkontrast mindert und Blendenflecke oder Geisterbilder erzeugt.

■ Anbringen der Gegenlichtblende (Abbildung 2)

Bringen Sie die Gegenlichtblende wie in Abbildung 2 gezeigt an. Richten Sie die Markierung für die Arretierung der Gegenlichtblende (—○) an der objektivseitigen Markierung für das Ansetzen der Gegenlichtblende (▭) aus (❶).

Die Gegenlichtblende befestigen beim Anbringen oder Abnehmen in der Nähe der Markierung ▲▽ an der Basis fest, üben Sie jedoch keinen starken Druck aus. Bei falschem Anbringen der Gegenlichtblende kann es zu Vignettierungen kommen.

Die Gegenlichtblende kann verkehrt herum montiert werden, wenn sie gerade nicht verwendet wird. Ist die Gegenlichtblende umgekehrt aufgesetzt, kann diese durch Drehen entfernt werden, wobei sie nahe der Markierung für die Arretierung (—○) gefasst wird.

Weitere Einstellungen

Nehmen Sie folgende Einstellungen an der Kamera vor:
- Wahl der Blende
- Scharfeinstellung
- Bildstabilisator (NORMAL/ACTIVE/AUS)
  Dieses Objektiv unterstützt sowohl den normalen als auch den aktiven Bildstabilisator.

Pflege des Objektivs

- **Wenn Sie ein Stativ verwenden, bringen Sie das optional erhältliche Stativadapterstück TA-N100 an der Kamera an. Weitere Informationen hierzu finden Sie im Handbuch der Kamera.**
- Halten oder heben Sie das Objektiv oder die Kamera nicht an der angesetzten Gegenblende.
- Halten Sie die CPU-Kontakte sauber.
- Verwenden Sie einen Blasebalg, um Staub und Verunreinigungen vom Objektiv zu entfernen. Um Schmierflecke und Fingerabdrücke zu entfernen, bringen Sie eine kleine Menge Ethanol oder Objektivreinigungsmittel auf ein weiches, sauberes Baumwolltuch oder ein Objektivreinigungstuch auf und reinigen Sie das Objektiv mit Kreisbewegungen von der Mitte nach außen. Achten Sie dabei darauf, dass keine Schmierflecke verbleiben, und dass sie das Glas nicht mit den Fingern berühren.
- Verwenden Sie niemals organische Lösungsmittel wie Verdünner oder Waschbenzin zur Reinigung des Objektivs.
- Zum Schutz der Frontlinse kann ein Gegenlichtblende oder ein Klarglasfilter (NC) verwendet werden.
- Bringen Sie den vorderen und den hinteren Objektivdeckel auf dem Objektiv an, wenn Sie es nicht benutzen.
- Wenn das Objektiv längere Zeit nicht verwendet wird, lagern Sie es an einem kühlen, trockenen Ort, um Schimmel und Korrosion zu vermeiden. Bewahren Sie das Objektiv nicht direkt in der Sonne oder mit Mottenkugeln aus Naphtha oder Kampfer auf.
- Halten Sie das Objektiv stets trocken. Eindringendes Wasser kann zur Korrosion von Bauteilen im Objektivinneren und das Objektiv irreparabel schädigen.
- Bewahren Sie das Objektiv nicht an heißen Orten auf. Ansonsten können sich Teile aus verstärktem Kunststoff verformen oder beschädigt werden.

Im Lieferumfang enthaltenes Zubehör

- Vorderer Objektivdeckel LC-N72 mit Schnappverschluss (72 mm)
- Hinterer Objektivdeckel LF-N1000
- Bajonett-Gegenlichtblende HB-N102

Kompatibles Zubehör

- 72-mm-Schraubfilter
- Objektivbeutel CL-N102

Technische Daten

- **Typ**: Objektiv mit 1-Bajonettanschluss
- **Brennweite**: 10–100 mm
- **Lichtstärke**: 1:4,5–5,6
- **Optischer Aufbau**: 21 Elemente in 14 Gruppen (einschließlich zwei asphärischer Linsen, drei ED-Linsen und einer HRI-Linse)
- **Bildwinkel**: 77°–9° 10′
- **Bildstabilisator**: Bewegliche Linsengruppe mit Voice-Coil-Motoren (VCMs)
- **Naheinstellgrenze:**
  - **10 mm Brennweite**: 0,3 m von der Sensoroberfläche gemessen
  - **100 mm Brennweite**: 0,85 m von der Sensoroberfläche gemessen
- **Blendenlamellen**: 7 (abgerundet)
- **Blendensteuerung**: vollautomatisch
- **Blendenbereich:**
  - **10 mm Brennweite**: 4,5 bis 16
  - **100 mm Brennweite**: 5,6 bis 16
- **Filtergewinde**: 72 mm (P=0,5 mm)
- **Abmessungen**: ca. 77 mm x 95 mm (Durchmesser x Länge ab Bajonettauflage bei eingezogenem Objektiv)
- **Gewicht**: ca. 530 g

Änderungen und Irrtümer vorbehalten.

Français

Nous vous remercions d'avoir acheté un objectif 1 NIKKOR VR 10-100mm f/4.5-5.6 PD-ZOOM. Avant d'utiliser ce produit, veuillez lire attentivement à la fois ces instructions et le manuel de l'appareil photo.

Remarque : Les objectifs 1 NIKKOR sont destinés exclusivement aux appareils photo numériques à objectif interchangeable Nikon 1. Son angle de champ est équivalent à celui d'un objectif 24 × 36 mm doté d'une focale environ 2,7 × plus longue.

Pour votre sécurité

⚠ ATTENTION

- **Ne pas démonter.** Toucher les parties internes de l'appareil photo ou de l'objectif peut provoquer des blessures. En cas de dysfonctionnement, le produit devra être réparé par un technicien qualifié uniquement. Si le produit s'ouvre à cause d'une chute ou de tout autre accident, retirez l'accumulateur de l'appareil photo et/ou débranchez l'adaptateur secteur et confiez le produit à un centre Nikon agréé pour le vérifier.
- **Mettre immédiatement l'appareil hors tension en cas de dysfonctionnement.** Si vous détectez de la fumée ou une odeur inhabituelle provenant de l'équipement, débranchez immédiatement l'adaptateur secteur et retirez l'accumulateur de l'appareil photo, tout en prenant soin de ne pas vous brûler. Poursuivre son utilisation peut provoquer un incendie ou des blessures. Après avoir retiré l'accumulateur, confiez l'équipement à un centre Nikon agréé pour le faire vérifier.
- **Ne pas utiliser en présence de gaz inflammable.** L'utilisation d'équipement électronique en présence d'un gaz inflammable peut provoquer une explosion ou un incendie.
- **Ne pas regarder le soleil avec l'objectif ou le viseur de l'appareil photo.** Regarder le soleil ou toute autre source lumineuse intense avec l'objectif ou le viseur peut provoquer des troubles de la vision irréversibles.
- **Tenir éloigné des enfants.** Le non-respect de cette précaution peut provoquer des blessures.
- **Suivre les précautions ci-dessous lors de la manipulation de l'objectif et de l'appareil photo :**
  - Tenir l'objectif et l'appareil photo au sec. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un incendie ou un choc électrique.
  - Ne pas manipuler l'objectif ou l'appareil photo avec des mains mouillées. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un choc électrique.
  - Ne pas inclure le soleil dans le cadrage lors de la prise de vue de sujets en contre-jour. La concentration de la lumière du soleil dans l'appareil photo lorsque le soleil est dans ou à proximité du champ de l'image peut provoquer un incendie.
  - Si vous n'avez pas l'intention d'utiliser l'objectif pendant une période prolongée, fixez les bouchons avant et arrière et rangez l'objectif à l'abri de la lumière directe du soleil. Si l'objectif est laissé en contact direct avec la lumière du soleil, les rayons peuvent toucher des objets inflammables, provoquant ainsi un incendie.
- **Ne pas porter un trépied sur lequel un objectif ou l'appareil photo est fixé.** Vous risquerez de trébucher ou de frapper accidentellement des personnes, provoquant ainsi des blessures.
- **Ne pas laisser l'objectif là où il serait exposé à des températures élevées, comme une voiture fermée ou à la lumière directe du soleil.** Le non-respect de cette précaution peut avoir des répercussions sur les parties internes de l'objectif, pouvant provoquer un incendie.

Parties de l'objectif (Figure 1)

① Parasoleil
② Repère d'alignement du parasoleil
③ Repère de verrouillage du parasoleil
④ Repère de montage du parasoleil
⑤ Repère de montage de l'objectif
⑥ Contacts du microprocesseur
⑦ Commutateur de zoom motorisé
⑧ Commutateur de verrouillage de l'objectif rétractable

Fixation et retrait

Reportez-vous au manuel de l'appareil photo.

Mécanisme d'objectif rétractable

Vous pouvez rétracter l'objectif lorsque vous ne l'utilisez pas.

■ Commutateur de verrouillage de l'objectif rétractable

OFF: l'objectif sort lorsque vous mettez l'appareil photo sous tension et se rétracte lorsque vous le mettez hors tension (retrait motorisé).
LOCK: l'objectif ne se rétracte pas lorsque vous mettez l'appareil photo hors tension et peut être utilisé immédiatement après la mise sous tension de l'appareil photo. Pour rétracter l'objectif, faites glisser la commande de verrouillage de l'objectif rétractable sur la position OFF avant de mettre hors tension l'appareil photo.

Zoom

Positionnez le commutateur de zoom motorisé sur T pour effectuer un zoom avant sur le sujet de telle sorte qu'il remplisse une plus grande zone du cadre, ou positionnez le commutateur sur W pour augmenter la zone visible dans la photo finale. La vitesse à laquelle l'appareil photo effectue les zooms avant et arrière dépend de la position du commutateur.

Parasoleil

Le parasoleil protège l'objectif et bloque la lumière diffuse pouvant causer de la lumière parasite ou une image fantôme.

■ Fixation du parasoleil (Figure 2)

Fixez le parasoleil comme indiqué dans la Figure 2. Alignez le repère de verrouillage du parasoleil (—○) sur le repère de montage du parasoleil (▭) sur l'objectif (Figure 2-❶).

Lors de la fixation ou du retrait du parasoleil, tenez-le près du symbole (▲▽) sur sa base, et évitez de le serrer trop fermement. Un vignettage peut se produire si le parasoleil n'est pas correctement installé.

Le parasoleil peut être retourné et monté sur l'objectif lorsqu'il n'est pas utilisé. Lorsque le parasoleil est retourné, vous pouvez le fixer ou le retirer en le faisant pivoter tout en le tenant au niveau du repère de verrouillage (—○).

Autres réglages

Utilisez l'appareil photo pour :
- Régler l'ouverture
- Contrôler la mise au point
- Réduction de vibration (MODE NORMAL/MODE ACTIF/DÉSACTIVÉE)
  Cet objectif prend en charge la réduction de vibration à la fois en mode Normal et en mode Actif.

Entretien de l'objectif

- **Lors de l'utilisation d'un trépied, fixez un adaptateur pour trépied TA-N100 (optionnel) sur l'appareil photo. Reportez-vous au manuel de l'appareil photo pour en savoir plus.**
- Ne prenez pas ou ne tenez pas l'objectif ou l'appareil photo en saisissant uniquement le parasoleil.
- Maintenez les contacts du microprocesseur propres.
- Utilisez une soufflerie pour enlever la poussière et les peluches sur la surface de l'objectif. Pour effacer les taches et les traces de doigts, imprégnez un chiffon de tissu propre en coton avec une petite quantité d'éthanol ou de nettoyant pour objectif ou utilisez une lingette de nettoyage d'objectif, et nettoyez avec un mouvement circulaire à partir du centre vers l'extérieur, tout en prenant soin de ne pas laisser de taches, ni de toucher le verre avec vos doigts.
- N'utilisez jamais de solvants organiques comme un diluant à peinture ou du benzène pour nettoyer l'objectif.
- Le parasoleil ou les filtres NC peuvent être utilisés pour protéger la lentille frontale.
- Fixez les bouchons avant et arrière si vous n'utilisez pas l'objectif.
- Si vous n'avez pas l'intention d'utiliser l'objectif pendant une période prolongée, rangez-le dans un endroit frais et sec pour éviter la moisissure et la rouille. Ne le rangez pas à la lumière directe du soleil ou avec des boules antimites de naphtaline ou de camphre.
- Tenez l'objectif au sec. La formation de rouille sur le mécanisme interne peut causer des dégâts irréparables.
- Laisser l'objectif dans des endroits extrêmement chauds peut endommager ou déformer les éléments composés de plastique renforcé.

Accessoires fournis

- Bouchon avant d'objectif encliquetable 72 mm LC-N72
- Bouchon arrière d'objectif LF-N1000
- Parasoleil à baïonnette HB-N102

Accessoires compatibles

- Filtres à vis 72 mm
- Etui semi-souple CL-N102

Caractéristiques

- **Type**: Objectif à monture 1
- **Focale**: 10–100 mm
- **Ouverture maximale**: f/4,5–5,6
- **Construction optique**: 21 lentilles en 14 groupes (dont 2 lentilles asphériques, 3 lentilles en verre ED et une lentille HRI)
- **Angle de champ**: 77°–9° 10′
- **Réduction de vibration**: Décentrement avec voice coil motors (VCMs)
- **Distance minimale de mise au point:**
  - **Focale 10 mm**: 0,3 m à partir du plan focal
  - **Focale 100 mm**: 0,85 m à partir du plan focal
- **Lamelles de diaphragme**: 7 (diaphragme circulaire)
- **Diaphragme**: Intégralement automatique
- **Plage des ouvertures:**
  - **Focale 10 mm**: f/4,5 à f/16
  - **Focale 100 mm**: f/5,6 à f/16
- **Diamètre de fixation pour filtre**: 72 mm (P=0,5 mm)
- **Dimensions**: Environ 77 mm de diamètre x 95 mm (distance à partir du plan d'appui de la monture d'objectif de l'appareil photo lorsque l'objectif est rétracté)
- **Poids**: Environ 530 g

Nikon se réserve le droit de modifier les caractéristiques du matériel décrit dans ce manuel à tout moment et sans préavis.

Español

Gracias por adquirir un objetivo 1 NIKKOR VR 10-100mm f/4.5-5.6 PD-ZOOM. Antes de utilizar este producto, lea detenidamente estas instrucciones y el manual de la cámara.

Nota: Los objetivos 1 NIKKOR son de uso exclusivo con las cámaras digitales Nikon 1 de formato de objetivo intercambiable. El ángulo de visión equivale a un objetivo con un formato de 35 mm con una distancia focal de alrededor de 2,7 x superior.

Por su seguridad

⚠ PRECAUCIONES

- **No desarmar.** Tocar las piezas internas de la cámara o el objetivo podría resultar en lesiones. En caso de mal funcionamiento, el producto debe ser reparado solamente por un técnico cualificado. Si el producto llegara a romperse debido a una caída o accidente, quite la batería de la cámara y/o desconecte el adaptador de CA y después lleve el producto a un servicio técnico autorizado de Nikon para inspeccionarlo.
- **Apague inmediatamente la cámara en caso de mal funcionamiento.** Si llegara a notar humo o un olor inusual proveniente del equipo, desconecte inmediatamente el adaptador de CA y quite la batería de la cámara, procurando evitar quemaduras. Si continúa operando en esas condiciones podría causar fuego o lesiones. Después de quitar la batería, lleve el equipo a un servicio técnico autorizado de Nikon para inspeccionarlo.
- **No lo use en presencia de gas inflamable.** Operar equipo electrónico en la presencia de gas inflamable puede provocar explosiones o incendios.
- **No mire hacia el sol a través del objetivo o del visor de la cámara.** Ver el sol u otra fuente de luz brillante a través del objetivo o del visor podría ocasionar daños oculares permanentes.
- **Mantenlo lejos del alcance de los niños.** De no tener en cuenta esta precaución podría resultar en lesiones.
- **Tenga presentes las siguientes precauciones al manipular el objetivo y la cámara:**
  - Mantenga seco el objetivo y la cámara. De no tener en cuenta esta precaución podría resultar en un incendio o descarga eléctrica.
  - No manipule el objetivo ni la cámara con las manos mojadas. De no tener en cuenta esta precaución podría resultar en descarga eléctrica.
  - Mantenga el sol fuera del fotograma al disparar a sujetos a contraluz. La luz del sol enfocada en la cámara cuando el sol se encuentra en o cerca del fotograma podría ocasionar un incendio.
  - Si el objetivo no se va a usar por un periodo largo de tiempo, coloque la tapa del objetivo delantera y trasera y mantenga el objetivo lejos de la luz solar directa. Si lo deja a la luz solar directa, el objetivo podría enfocar los rayos del sol sobre objetos inflamables, ocasionando un incendio.
- **No transporte el trípode con un objetivo o con la cámara instal

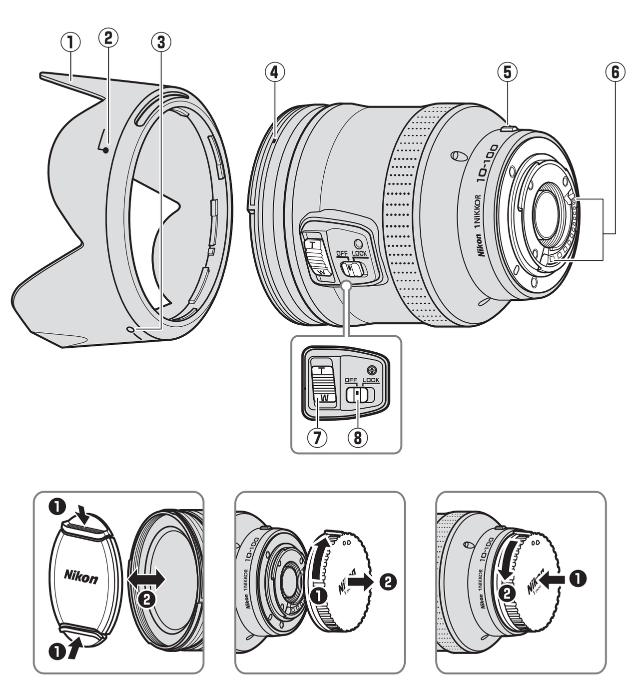


Figura 1/Obrázek 1/Obrázok 1/Figură 1/
Мал. 1/图1/圖1/그림 1/Gambar 1

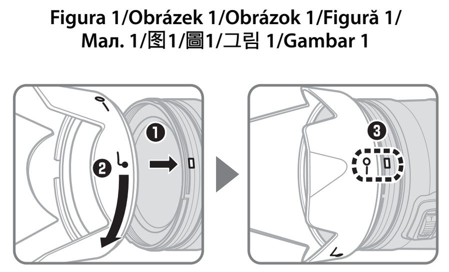


Figura 2/Obrázek 2/Obrázok 2/Figură 2/
Мал. 2/图2/圖2/그림 2/Gambar 2

Italiano

Grazie per aver acquistato un obiettivo 1 NIKKOR VR 10-100mm f/4.5-5.6 PD-ZOOM. Prima di utilizzare questo prodotto, si prega di leggere accuratamente sia queste istruzioni sia il manuale della fotocamera.

Nota: Gli obiettivi 1 NIKKOR sono utilizzabili esclusivamente con fotocamere digitali di tipo a obiettivo intercambiabile Nikon 1. L'angolo di visione equivale a un obiettivo di formato da 35 mm con lunghezza focale maggiore di circa 2,7 ×.

Per la vostra sicurezza

⚠ **PRECAUZIONI**

- **Non disassemblare.** Toccare le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo può provocare ferimenti. In caso di malfunzionamento, il prodotto deve essere riparato esclusivamente da un tecnico qualificato. In caso di apertura del prodotto in seguito a cadute o altri incidenti, rimuovere la batteria della fotocamera e/o disconnettere l'adattatore CA, quindi portare il prodotto ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.
- **Spegnere la fotocamera immediatamente in caso di malfunzionamento.** Qualora si noti fumo o strani odori provenire dall'attrezzatura, disconnettere immediatamente l'adattatore CA e rimuovere la batteria della fotocamera, facendo attenzione a non scottarsi. Un uso senza pause può dare luogo a incendi o ferimenti. Dopo avere rimosso la batteria, portare l'attrezzatura ad un centro di assistenza autorizzato Nikon, per un controllo.
- **Non usare in presenza di gas infiammabili.** L'utilizzo di apparecchi elettronici in presenza di gas infiammabili può dare luogo ad esplosioni o incendi.
- **Non osservare il sole attraverso l'obiettivo o il mirino della fotocamera.** Osservare il sole o altre fonti di luce intensa, attraverso l'obiettivo o il mirino, può causare disabilità visive permanenti.
- **Tenere al di fuori della portata dei bambini.** L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a ferimenti.
- **Osservare le seguenti precauzioni quando si maneggiano l'obiettivo e la fotocamera:**
  - Tenere asciutti l'obiettivo e la fotocamera. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a incendi o scosse elettriche.
  - Non maneggiare l'obiettivo o la fotocamera con le mani bagnate. L'inadempienza di questa precauzione può dare luogo a scosse elettriche.
  - Tenere il sole al di fuori dell'inquadratura quando si scattano foto di soggetti controluce. La luce solare messa a fuoco nella fotocamera, quando il sole è all'interno o nelle vicinanze dell'inquadratura, potrebbe causare un incendio.
  - Se l'obiettivo non viene usato per un periodo prolungato, attaccare i tappi anteriore e posteriore dell'obiettivo e conservarlo in un luogo al di fuori della luce solare diretta. Qualora venga lasciato sotto la luce solare diretta, l'obiettivo potrebbe far convergere i raggi solari su di un oggetto infiammabile, causando un incendio.
- **Non trasportare treppiedi con un obiettivo o fotocamera attaccati.** Potrebbe capitare di inciampare o colpire altre persone accidentalmente, causando ferimenti.
- **Non lasciare l'obiettivo in luoghi dove potrebbe essere esposto a temperature estremamente alte, come, ad esempio, all'interno di un'automobile chiusa o alla luce solare diretta.** L'inadempienza di questa precauzione può causare danni alle parti interne dell'obiettivo, causando incendi.

Componenti dell'obiettivo (Figura 1)

①Paraluce
②Riferimento di allineamento paraluce
③Riferimento di blocco paraluce
④Riferimento di innesto paraluce
⑤Riferimento di innesto obiettivo
⑥Contatti CPU
⑦Selettore dello zoom motorizzato
⑧Interruttore di blocco obiettivo ritraibile

Fissaggio e rimozione

Fare riferimento al manuale della fotocamera.

Meccanismo di ritrazione obiettivo

L'obiettivo può essere retratto quando non in uso.

■ L'interruttore di blocco obiettivo ritraibile

OFF: l'obiettivo si estende all'accensione della fotocamera e si ritrae allo spegnimento (ritrazione motorizzata).

LOCK: l'obiettivo non si ritrae allo spegnimento della fotocamera e può essere usato immediatamente dopo l'accensione. Per ritrarre l'obiettivo, fare scorrere l'interruttore di blocco obiettivo ritraibile sulla posizione OFF prima di spegnere la fotocamera.

Zoom

Fare scorrere il selettore dello zoom motorizzato su T per ingrandire il soggetto in modo da riempire un'area di inquadratura maggiore oppure fare scorrere il selettore su W per aumentare l'area visibile nella foto finale. La velocità con cui la fotocamera ingrandisce e riduce lo zoom varia in base allo spostamento del selettore.

Il paraluce

I paraluce proteggono l'obiettivo e bloccano la luce sporadica che altrimenti potrebbe causare fenomeni di luce parassita e immagini fantasma.

■ Fissare un paraluce (Figura 2)

Attaccare il paraluce come illustrato nella Figura 2. Allineare il riferimento di blocco paraluce (—○) con il riferimento di innesto paraluce (⊂⊃) sull'obiettivo (Figura 2-❸).

Quando si attacca o rimuove il paraluce, mantenerlo in prossimità del simbolo (⌐) presente sulla sua base ed evitare di afferrarlo con troppa forza. Se il paraluce non è attaccato correttamente, possono verificarsi vignettature.

Il paraluce può essere girato su se stesso e montato sull'obiettivo quando non utilizzato. Quando il paraluce è girato, può essere attaccato e rimosso ruotandolo mentre lo si mantiene in prossimità del contrassegno di blocco (—○).

Altre impostazioni

Utilizzare la fotocamera per:
- Regolare il diaframma
- Controllare la messa a fuoco
- Riduzione vibrazioni (NORMALE/ATTIVA/NO)
  Questo obiettivo supporta sia la riduzione vibrazioni normale che quella attiva.

Cura dell'obiettivo

- **Quando si usa un treppiedi, attaccare alla fotocamera un distanziatore per innesto treppiedi TA-N100 opzionale. Per ulteriori informazioni si veda il manuale della fotocamera.**
- Non afferrare o mantenere l'obiettivo o la fotocamera usando solo il paraluce.
- Mantenere puliti i contatti CPU.
- Usare un soffietto per rimuovere polvere e pelucchi dalla superficie della lente dell'obiettivo. Per rimuovere macchie e impronte digitali, applicare una piccola quantità di etanolo o di pulitore per lenti su un tessuto in cotone o in micro-fibra e pulire la lente con un movimento circolare dal centro verso l'esterno, avendo cura di non lasciare macchie e di non toccare il vetro con le dita.
- Per la pulizia della lente non usare mai solventi organici, come solventi per vernici o benzene.
- Il paraluce o filtri NC possono essere usati per proteggere l'elemento frontale dell'obiettivo.
- Attaccare i copriobiettivo anteriore e posteriore quando l'obiettivo non è in uso.
- Se si prevede di non utilizzare l'obiettivo per un periodo prolungato, conservarlo in un luogo fresco e asciutto, onde evitare che si creino muffa e ruggine. Non conservare in luoghi esposti alla luce diretta del sole o in presenza di naftalina o canfora.
- Tenere asciutto l'obiettivo. La presenza di ruggine nel meccanismo interno potrebbe causare un danno irreparabile.
- Lasciare l'obiettivo in luoghi estremamente caldi può danneggiare o deformare le parti realizzate in plastica rinforzata.

Accessori in dotazione

- Copriobiettivo anteriore snap-on 72 mm LC-N72
- Copriobiettivo posteriore LF-N1000
- Paraluce a baionetta HB-N102

Accessori compatibili

- Filtri a vite da 72 mm
- Custodia semirigida CL-N102

Specifiche

- **Tipo**: Obiettivo con baionetta 1-Mount
- **Lunghezza focale**: 10–100 mm
- **Apertura massima**: f/4.5–5.6
- **Costruzione obiettivo**: 21 elementi in 14 gruppi (inclusi 2 elementi a lente asferica, 3 elementi obiettivo ED ed un elemento obiettivo HRI.)
- **Angolo di campo**: 77°–9° 10′
- **Riduzione vibrazioni**: Decentramento ottico con **m**otori **v**oice **c**oil (VCMs)
- **Distanza minima di messa a fuoco**:
  - **Lunghezza focale 10 mm**: 0,3 m dal piano focale
  - **Lunghezza focale 100 mm**: 0,85 m dal piano focale
- **Lamelle del diaframma**: 7 (apertura del diaframma arrotondata)
- **Diaframma**: Completamente automatico
- **Gamma del diaframma**:
  - **Lunghezza focale 10 mm**: da f/4.5 a f/16
  - **Lunghezza focale 100 mm**: da f/5.6 a f/16
- **Dimensione attacco filtro**: 72 mm (P=0,5 mm)
- **Dimensioni**: Circa 77 mm di diametro × 95 mm (distanza dalla flangia di innesto obiettivo della fotocamera quando l'obiettivo è retratto)
- **Peso**: Circa 530 g

Nikon si riserva il diritto di cambiare le specifiche hardware descritte in questo manuale, in qualsiasi momento e senza previa notifica.

Česká verze

Děkujeme vám za zakoupení objektivu 1 NIKKOR VR 10-100mm f/4,5-5,6 PD-ZOOM. Před použitím tohoto výrobku si prosím pozorně přečtěte jak tento návod, tak návod k fotoaparátu.

Poznámka: Objektivy 1 NIKKOR jsou určeny výhradně pro digitální fotoaparáty formátu Nikon 1 s výměnnými objektivy. Obrazový úhel je ekvivalentem objektivu na kinofilm s ohniskovou vzdáleností přibližně 2,7× větší.

Pro Vaši bezpečnost

⚠ **UPOZORNĚNÍ**

- **Přístroj nerozebírejte.** Vzájemný dotyk nechráněných částí těla a vnitřních částí fotoaparátu nebo objektivu může způsobit poranění elektrickým proudem. V případě poruchy smí přístroj opravovat pouze kvalifikovaný technik. Dojde-li k otevření těla přístroje v důsledku nárazu nebo jiné nehody, vyjměte z fotoaparátu baterii a/nebo odpojte síťový zdroj a nechte přístroj zkontrolovat v autorizovaném servisním středisku společnosti Nikon.
- **V případě výskytu závady fotoaparát ihned vypněte.** Zaznamenáte-li, že z přístroje vychází neobvyklý zápach či kouř, ihned odpojte síťový zdroj a vyjměte z přístroje baterii (dejte pozor, abyste se přitom nepopálili). Další používání přístroje může vést ke požáru či poranění. Po vyjmutí baterie odneste přístroj na přezkoušení do autorizovaného servisního střediska Nikon.
- **Nepoužívejte přístroj v blízkosti hořlavých plynů.** Používání elektronického zařízení v blízkosti hořlavých plynů může způsobit výbuch nebo požár.
- **Nedívejte se objektivem ani hledáčkem fotoaparátu přímo do slunce.** Pozorování slunce nebo jiného jasného světelného zdroje objektivem nebo hledáčkem může způsobit trvalé poškození zraku.
- **Zařízení uchovávejte mimo dosah dětí.** Nebudete-li dbát tohoto upozornění, může dojít k poranění.
- **Při manipulaci s objektivem a fotoaparátem dodržujte následující bezpečnostní pravidla:**
  - Udržujte objektiv a fotoaparát v suchu. Nebudete-li dbát tohoto upozornění, může dojít k požáru nebo úrazu elektrickým proudem.
  - Nedotýkejte se objektivu ani fotoaparátu mokrýma rukama. Nebudete-li dbát tohoto upozornění, může dojít k úrazu elektrickým proudem.
  - Při fotografování v protisvětle nenechte dopadat přímé sluneční světlo do objektivu fotoaparátu. Pokud se slunce nachází blízko nebo přímo v záběru, pak může sluneční světlo, zaostřené optickou soustavou objektivu, způsobit požár.
  - Pokud nebude objektiv po delší dobu používán, nasaďte přední i zadní krytku objektivu a uschovejte objektiv mimo dosah přímého slunečního světla. Objektiv ponechaný na přímém slunečním světle může zaostřit sluneční paprsky na hořlavé předměty a způsobit požár.
- **Nepřenášejte stativy s připevněnými objektivy či fotoaparáty.** Mohli byste klopýtnout nebo nedopatřením někoho uhodit a způsobit zranění.
- **Objektiv nenechávejte na místech, kde by mohl být vystaven příliš vysokým teplotám, jako například v uzavřeném automobilu nebo na přímém slunci.** Nedodržíte-li toto upozornění, může dojít k nepříznivému ovlivnění vnitřních částí objektivu a vzniku požáru.

Části objektivu (Obrázek 1)

①Sluneční clona
②Značka pro nasazení sluneční clony
③Značka aretované polohy sluneční clony
④Montážní značka sluneční clony
⑤Montážní značka objektivu
⑥Kontakty CPU
⑦Přepínač motorického nastavení zoomu
⑧Přepínač aretace teleskopického tubusu objektivu

Nasazení a sejmutí

Viz návod k fotoaparátu.

Mechanismus teleskopického tubusu objektivu

Není-li objektiv používán, lze jej zasunout.

■ Přepínač aretace teleskopického tubusu objektivu

OFF: Objektiv se vysune při zapnutí fotoaparátu a zasune při vypnutí fotoaparátu (motorické nastavení teleskopického tubusu objektivu).

LOCK: Objektiv se nezasune při vypnutí fotoaparátu a lze jej použít ihned po zapnutí fotoaparátu. Chcete-li objektiv zasunout, posuňte přepínač aretace teleskopického tubusu objektivu před vypnutím fotoaparátu do polohy OFF.

Zoom

Posunutím přepínače motorického nastavení zoomu do polohy T se zvětší fotografovaný objekt tak, aby zaplnil větší část obrazového pole, posunutím přepínače do polohy W se rozšíří oblast viditelná na snímku. Rychlost zoomování se mění v závislosti na míře posunutí přepínače směrem ke zvolenému symbolu.

Sluneční clona

Sluneční clony chrání objektiv a blokují rozptýlené světlo, které by jinak způsobilo závoj nebo reflexy.

■ Nasazení sluneční clony (Obrázek 2)

Připevněte clonu tak, jak je ukázáno na obrázku 2. Zarovnejte značku aretované polohy sluneční clony (—○) s montážní značkou sluneční clony (⊂⊃) na objektivu (Obrázek 2-❸).

Clonu při nasazování nebo snímání držte poblíž symbolu (⌐) u jejího okraje a při manipulaci s ní nepoužívejte nadměrnou sílu. Nesprávné připevnění clony může způsobit vinětaci.

V případě, že není sluneční clona používána, lze ji otočit a nasadit na objektiv v obrácené poloze. Nachází-li se sluneční clona v obrácené poloze, lze ji nasazovat a snímat za současného uchopení poblíž značky aretované polohy sluneční clony (—○).

Další nastavení

Fotoaparát použijte pro:
- Nastavení clony
- Zaostřování
- Redukci vibrací (NORMÁLNÍ / AKTIVNÍ / VYPNUTO)
  Tento objektiv podporuje normální a aktivní redukci vibrací.

Manipulace s objektivem

- **Při použití stativu upevněte na fotoaparát volitelný distanční nástavec TA-N100 pro montáž na stativ. Další informace naleznete v návodu k obsluze fotoaparátu.**
- Nezvedejte ani nedržte objektiv nebo fotoaparát pouze za sluneční clonu.
- Kontakty CPU udržujte čisté.
- Pro odstranění prachu a jiných nečistot z objektivu používejte ofukovací balónek. Pro odstranění skvrn a otisků prstů naneste malé množství etanolu nebo tekutiny k čištění objektivů na měkkou čistou bavlněnou látku nebo tkaninu, určenou k čištění objektivů. Optické plochy čistěte kruhovým pohybem směrem od středu ke krajům a dávejte pozor, abyste nezanechávali mapy nebo se nedotkli čoček prsty.
- Pro čistění objektivu nepoužívejte organická rozpouštědla jako ředidlo nebo benzen.
- Sluneční clonu anebo NC filtry lze použít k ochraně předního optického členu objektivu.
- Když objektiv nepoužíváte, připevněte přední a zadní krytky.
- Pokud nebude objektiv po delší dobu používán, skladujte ho na chladném suchém místě, abyste zabránili vzniku plísně nebo koroze. Objektiv neponechávejte na přímém slunci nebo v blízkosti naftalínových či kafrových kuliček.
- Udržujte objektiv suchý. Koroze vnitřního mechanizmu může způsobit nenapravitelné škody.
- Ponechání objektivu na místě s příliš vysokou teplotou by mohlo poškodit plastové části.

Dodávané příslušenství

- Zaklapávací přední krytka objektivu LC-N72 o průměru 72 mm
- Zadní krytka objektivu LF-N1000
- Bajonetová sluneční clona HB-N102

Kompatibilní příslušenství

- Šroubovací filtry o průměru 72 mm
- Polotuhé pouzdro CL-N102

Specifikace

- **Typ**: Objektiv s bajonetem Nikon 1
- **Ohnisková vzdálenost**: 10–100 mm
- **Světelnost**: f/4,5–5,6
- **Konstrukce objektivu**: 21 čoček/14 členů (včetně 2 asférických čoček, 3 optické členy ze skel ED, jeden optický člen ze skla HRI)
- **Obrazový úhel**: 77°–9° 10′
- **Redukce vibrací**: Optická s využitím motorů VCM (motory s indukční cívkou)
- **Nejkratší zaostřitelná vzdálenost**:
  - **Ohnisková vzdálenost 10 mm**: 0,3 m od obrazové roviny
  - **Ohnisková vzdálenost 100 mm**: 0,85 m od obrazové roviny
- **Počet lamel clony**: 7 (kruhový otvor clony)
- **Clona**: Plně automatická
- **Rozsah clon**:
  - **Ohnisková vzdálenost 10 mm**: f/4,5 až f/16
  - **Ohnisková vzdálenost 100 mm**: f/5,6 až f/16
- **Průměr filtrového závitu**: 72 mm (P=0,5 mm)
- **Rozměry**: Přibl. průměr 77 mm × 95 mm (vzdálenost od dosedací plochy bajonetu fotoaparátu v situaci, kdy je objektiv zasunutý)
- **Hmotnost**: Přibl. 530 g

Společnost Nikon si vyhrazuje právo kdykoli a bez předchozího upozornění měnit specifikace hardwaru popsaného v tomto návodu k použití.

Slovenčina

Ďakujeme, že ste si kúpili objektív 1 NIKKOR VR 10-100mm f/4,5-5,6 PD-ZOOM. Pred použitím tohto výrobku si pozorne prečítajte tieto inštrukcie a príručku k fotoaparátu.

Poznámka: Objektívy 1 NIKKOR sú určené výlučne pre digitálne fotoaparáty s formátom vymeniteľných objektívov Nikon 1. Obrazový uhol je ekvivalentný objektívu 35 mm formátu s ohniskovou vzdialenosťou približne 2,7× väčšou.

Pre vašu bezpečnosť

⚠ **UPOZORNENIA**

- **Nerozoberajte.** Dotýkaním sa vnútorných častí fotoaparátu alebo objektívu si môžete spôsobiť zranenia. V prípade poruchy by mal byť výrobok opravený len kvalifikovaným technikom. Pokiaľ dôjde dôsledkom pádu alebo inej nehody k otvoreniu fotoaparátu, odstráňte batériu fotoaparátu a/alebo odpojte sieťový zdroj a až potom vezmite fotoaparát do autorizovaného servisu Nikon na kontrolu.
- **V prípade poruchy fotoaparát okamžite vypnite.** Ak by ste zaznamenali dym alebo nezvyčajný zápach vychádzajúci z prístroja, okamžite odpojte sieťový zdroj a odstráňte batériu fotoaparátu, vyvarujúc sa popálenia. Pokračovanie v činnosti môže spôsobiť požiar alebo zranenie. Po odstránení batérie vezmite prístroj do autorizovaného servisu Nikon na kontrolu.
- **Nepoužívajte v prítomnosti horľavého plynu.** Používanie elektronického prístroja v prítomnosti horľavých plynov môže spôsobiť výbuch alebo požiar.
- **Nepozerajte do slnka cez objektív alebo hľadáčik fotoaparátu.** Pozeranie do slnka alebo iného zdroja silného svetla cez objektív alebo hľadáčik môže spôsobiť trvalé zhoršenie zraku.
- **Držte mimo dosahu detí.** Nedodržanie tohto upozornenia môže spôsobiť zranenie.
- **Dodržujte nasledujúce upozornenia pri manipulácii s objektívom a fotoaparátom:**
  - Udržujte objektív aj fotoaparát suchý. Nedodržanie tohto upozornenia môže spôsobiť požiar alebo elektrický šok.
  - Nemanipulujte s objektívom alebo fotoaparátom mokrými rukami. Nedodržanie tohto upozornenia môže spôsobiť elektrický šok.
  - Udržujte slnko mimo obrazového poľa, keď snímate objekty v protisvetle. Slnečné svetlo zaostrené do fotoaparátu môže spôsobiť požiar, keď je slnko v obrazovom poli alebo blízko neho.
  - Ak nebudete objektív používať dlhšiu dobu, nasaďte predný aj zadný kryt objektívu a držte objektív mimo priameho slnečného svetla. Pri ponechaní na priamom slnečnom svetle môže objektív zaostriť slnečné lúče na horľavé predmety a spôsobiť požiar.
- **Nenoste statív s pripevneným objektívom alebo fotoaparátom.** Môžete náhodne zakopnúť alebo naraziť do iných a spôsobiť zranenie.
- **Nenechávajte objektív na mieste, kde bude vystavený extrémne vysokej teplote, ako sú uzavorené autá, alebo na priamom slnečnom svetle.** Nedodržanie tohto upozornenia môže mať nepriaznivý vplyv na vnútorné časti objektívu a spôsobiť požiar.

Časti objektívu (Obrázok 1)

①Slnečná clona objektívu
②Značka pre nasadenie slnečnej clony objektívu
③Značka aretovanej polohy slnečnej clony objektívu
④Upevňovacia značka slnečnej clony objektívu
⑤Upevňovacia značka objektívu
⑥Kontakty procesora
⑦Prepínač motorického nastavenia transfokátora
⑧Prepínač aretácie zasúvateľného objektívu

Nasadzovanie a snímanie

Pozrite príručku k fotoaparátu.

Mechanizmus zasúvateľného objektívu

Ak sa objektív nepoužíva, možno ho zasunúť.

■ Prepínač aretácie zasúvateľného objektívu

OFF: Objektív sa vysunie pri zapnutí fotoaparátu a zasunie pri vypnutí (motorické zasúvanie).

LOCK: Objektív sa pri vypnutí fotoaparátu nezasunie a možno ho použiť okamžite po zapnutí fotoaparátu. Pre zasunutie objektívu, posuňte prepínač aretácie zasúvateľného objektívu do polohy OFF ešte pred vypnutím fotoaparátu.

Priblíženie

Posuňte prepínač motorického nastavenia transfokátora do polohy T, ak chcete priblížiť objekt tak, aby pokryl väčšiu oblasť snímky, alebo posuňte prepínač do polohy W, ak chcete zväčšiť oblasť viditeľnú na konečnej fotografii. Rýchlosť približovania a oddiaľovania fotoaparátu sa mení podľa toho, ako ďaleko posuniete prepínač.

Slnečná clona objektívu

Slnečná clona chráni objektív a blokuje rozptýlené svetlo, ktoré by inak mohlo spôsobiť závoj alebo reflexy.

■ Nasadzovanie slnečnej clony (Obrázok 2)

Nasaďte slnečnú clonu, ako je znázornené na Obrázok 2. Zarovnajte značku aretovanej polohy slnečnej clony objektívu (—○) s upevňovacou značkou slnečnej clony objektívu (⊂⊃) na objektíve (Obrázok 2-❸).

Ak nasadzujete alebo odstraňujete slnečnú clonu, držte ju blízko (⌐) značky na jej tele a vystríhajte sa príliš tesného zovretia. Ak nie je clona správne nasadená, mohla by spôsobiť vinetáciu.

Slnečnú clonu možno otočiť a upevniť na objektív, keď sa nepoužíva. Keď je slnečná clona otočená, možno ju nasadiť a odstrániť točením, držiac ju tesne pri značke aretovanej polohy (—○).

Ďalšie nastavenia

Fotoaparát použite na:
- Nastavenie clony
- Ovládanie zaostrenia
- Stabilizácia obrazu (NORMÁLNA / AKTÍVNA / VYPNUTÁ)
  Tento objektív podporuje normálnu aj aktívnu stabilizáciu obrazu.

Ošetrovanie objektívu

- **Keď používate statív, pripojte k fotoaparátu voliteľný statívový upevňovací nadstavec TA-N100. Viac informácií nájdete v príručke k fotoaparátu.**
- Nedvíhajte alebo nedržte objektív alebo fotoaparát len za slnečnú clonu objektívu.
- Udržujte kontakty procesora čisté.
- Použite ofukovací balónik na odstránenie prachu z povrchu objektívu. Na odstránenie škvŕn a odtlačkov prstov použite trochu etanolu alebo čističa na jemnú bavlnenú handričku, alebo čistiaci obrúsok na objektív a čistite ho krúživým pohybom smerom zo stredu k okrajom, dbajúc na to, aby ste nezanechali šmuhy alebo sa nedotkli skla prstami.
- Nikdy nepoužívajte na čistenie objektívu organické rozpúšťadlá, ako sú riedidlá na farby alebo benzén.
- Slnečnú clonu objektívu alebo neutrálne šedé filtre možno použiť na ochranu predného prvku objektívu.
- Ak objektív nepoužívate, nasaďte predný aj zadný kryt objektívu.
- Ak sa objektív nebude používať dlhšiu dobu, skladujte ho na chladnom a suchom mieste, aby ste zabránili usádzaniu plesní a hrdzi. Neskladujte ho na priamom slnečnom svetle alebo spolu s naftalínovými alebo gáfrovými guličkami proti moliam.
- Udržujte objektív suchý. Hrdzavenie vnútorného mechanizmu môže spôsobiť trvalé poškodenie.
- Ponechanie objektívu na miestach s mimoriadne vysokou teplotou by mohlo spôsobiť poškodenie alebo zošúverenie plastových častí.

Dodané príslušenstvo

- 72 mm zacvakávací predný kryt objektívu LC-N72
- Zadný kryt objektívu LF-N1000
- Bajonetové tienidlo HB-N102

Kompatibilné príslušenstvo

- 72 mm závitové filtre
- Polomäkké puzdro CL-N102

Špecifikácie

- **Typ**: Objektív s bajonetom Nikon 1
- **Ohnisková vzdialenosť**: 10–100 mm
- **Svetelnosť**: f/4,5–5,6
- **Konštrukcia objektívu**: 21 prvkov v 14 skupinách (vrátane 2 asférických šošoviek, 3 prvky typu ED a 1 prvok typu HRI)
- **Obrazový uhol**: 77°–9° 10′
- **Stabilizácia obrazu**: Optická s použitím **v**oice **c**oil **m**otors (VCMs)
- **Najkratšia zaostriteľná vzdialenosť**:
  - **10 mm ohnisková vzdialenosť**: 0,3 m od roviny ostrosti
  - **100 mm ohnisková vzdialenosť**: 0,85 m od roviny ostrosti
- **Clonové segmenty**: 7 (okrúhly otvor clony)
- **Clona**: Plne automatická
- **Clonový rozsah**:
  - **10 mm ohnisková vzdialenosť**: f/4,5 po f/16
  - **100 mm ohnisková vzdialenosť**: f/5,6 po f/16
- **Priemer filtrového závitu**: 72 mm (P=0,5 mm)
- **Rozmery**: Približne 77 mm priemer × 95 mm (vzdialenosť od príruby bajonetu objektívu fotoaparátu pri zasunutom objektíve)
- **Hmotnosť**: Približne 530 g

Nikon si vyhradzuje právo meniť špecifikácie hardvéru popísanom v tejto príručke kedykoľvek a bez predchádzajúceho upozornenia.

Română

Vă mulțumim pentru achiziționarea unui obiectiv 1 NIKKOR VR 10-100mm f/4.5-5.6 PD-ZOOM. Înainte de utilizarea acestui produs, vă rugăm să citiți cu atenție aceste instrucțiuni, împreună cu manualul de utilizare al aparatului foto.

Notă: Obiectivele 1 NIKKOR sunt destinate exclusiv aparatelor foto digitale Nikon 1 cu obiective interschimbabile. Unghiul de câmp este echivalent cu cel al unui obiectiv în format de 35 mm cu o distanță focală de aproximativ 2,7× mai lungă.

Pentru siguranța dumneavoastră

⚠ **ATENȚIE**

- **Nu dezasamblați.** Atingerea părților interioare ale aparatului foto sau ale obiectivului poate provoca accidentări. În caz de defecțiune, produsul ar trebui depanat doar de către un tehnician calificat. Dacă produsul s-a spart ca urmare a căderii sau a unui alt accident, îndepărtați acumulatorul aparatului foto și/sau deconectați adaptorul la rețeaua electrică și duceți apoi produsul la un service autorizat Nikon pentru a fi verificat.
- **În cazul funcționării anormale închideți imediat aparatul foto.** În cazul în care observați fum sau un miros neobișnuit provenind din aparat, deconectați imediat adaptorul la rețeaua electrică și îndepărtați acumulatorul aparatului foto, având grijă să evitați arsurile. Continuarea utilizării aparatului poate duce la incendiu sau accidente. După îndepărtarea acumulatorului, duceți aparatul la un service autorizat Nikon pentru a fi verificat.
- **Nu utilizați aparatul în prezența gazelor inflamabile.** Utilizarea aparatelor electronice în prezența gazelor inflamabile poate provoca explozie sau incendiu.
- **Nu priviți spre soare prin obiectiv sau prin vizorul aparatului foto.** Privirea soarelui sau a altei surse de lumină puternice prin obiectiv sau prin vizor poate determina afecțiuni permanente ale vederii.
- **A nu se lăsa la îndemâna copiilor.** Nerespectarea acestei precauții poate determina accidente.
- **Respectați următoarele precauții când mânuiți obiectivul sau aparatul foto:**
  - Mențineți obiectivul și aparatul foto uscate. Nerespectarea acestei precauții poate duce la incendiu sau la șocuri electrice.
  - Nu mânuiți obiectivul sau aparatul foto cu mâinile ude. Nerespectarea acestei precauții poate duce la șocuri electrice.
  - Nu prindeți soarele în cadru când fotografiați un subiect pe un fundal iluminat. Lumina soarelui focalizată în aparatul foto când soarele se află în cadru sau în apropierea acestuia poate duce la incendiu.
  - Dacă obiectivul nu va fi utilizat pentru o perioadă mai lungă, atașați capacul frontal și pe cel posterior și depozitați obiectivul astfel încât să nu fie expus luminii directe a soarelui. Dacă este lăsat la soare, obiectivul poate focaliza razele soarelui asupra obiectelor inflamabile dând naștere la incendii.
- **Nu transportați trepiedul cu obiectivul sau aparatul foto atașate.** Vă puteți împiedica sau îi puteți lovi accidental pe alții, provocând leziuni.
- **Nu lăsați obiectivul în locuri în care să fie expus temperaturilor extreme, cum ar fi autoturisme închise sau la lumina directă a soarelui.** Nerespectarea acestei precauții poate afecta nefavorabil componentele interne ale obiectivului, dând naștere la incendii.

Componentele obiectivului (Figură 1)

①Parasolar obiectiv
②Marcaj aliniere parasolar obiectiv
③Marcaj fixare parasolar obiectiv
④Marcaj montare parasolar obiectiv
⑤Marcaj montură obiectiv
⑥Contacte CPU
⑦Comutator zoom cu acționare electrică
⑧Comutator blocare obiectiv retractabil

Atașare și scoatere

Consultați manualul aparatului foto.

Mecanism obiectiv retractabil

Obiectivul poate fi retras când nu este folosit.

■ Comutatorul blocare obiectiv retractabil

OFF: Obiectivul se extinde când aparatul foto este pornit și se retrage când aparatul foto este oprit (retragere electrică).

LOCK: Obiectivul nu se retrage când aparatul foto este oprit și poate fi folosit imediat după ce aparatul foto este pornit. Pentru a retrage obiectivul, glisați comutatorul de blocare a obiectivului retractabil în poziția OFF înainte de a opri aparatul foto.

Zoom

Deplasați comutatorul zoom cu acționare electrică la T pentru a apropia subiectul astfel încât acesta să umple o zonă mai mare a cadrului sau deplasați comutatorul la W pentru a crește zona vizibilă din fotografia finală. Viteza cu care aparatul foto apropie sau depărtează variază în funcție de cât de mult deplasați comutatorul.

Parasolarul obiectivului

Parasolarele pentru obiectiv protejează obiectivul și blochează fasciculele de lumină împrăștiată care, în mod contrar, ar putea cauza pete luminoase sau forme dublate.

■ Atașarea unui parasolar pentru obiectiv (Figură 2)

Atașați parasolarul conform indicațiilor din figură 2. Aliniați marcajul de fixare a parasolarului obiectivului (—○) cu marcajul de montare a parasolarului obiectivului (⊂⊃) de pe obiectiv (Figură 2-❸).

Când atașați sau îndepărtați parasolarul, țineți-l în apropiere de simbolul (⌐) de pe baza sa și evitați să-l strângeți prea tare. Dacă parasolarul nu este atașat corect poate apărea vignetarea.

Parasolarul poate fi întors și montat pe obiectiv când acesta nu este folosit. Când parasolarul este întors, acesta poate fi atașat și îndepărtat prin rotire în timp ce este ținut în apropierea marcajului de blocare (—○).

Alte setări

Utilizați aparatul foto pentru:
- Ajustarea diafragmei
- Controlarea focalizării
- Reducere vibrație (NORMAL/ACTIV/DEZACTIVAT)
  Acest obiectiv acceptă atât reducerea normală a vibrației cât și reducerea activă a acesteia.

Îngrijirea obiectivului

- **Când utilizați un trepied, atașați la aparatul foto un distanțier pentru montarea pe trepied TA-N100, opțional. Pentru informații suplimentare consultați manualul aparatului foto.**
- Nu apucați sau țineți obiectivul sau aparatul foto doar de parasolarul obiectivului.
- Mențineți contactele CPU curate.
- Utilizați o suflantă pentru a îndepărta praful și scamele de pe suprafețele obiectivului. Pentru îndepărtarea petelor și a urmelor de degete, aplicați o cantitate mică de etanol sau de soluție pentru curățarea obiectivului pe o lavetă moale și curată din bumbac sau pe un șervețel pentru curățarea obiectivului și curățați dinspre centru spre exterior folosind o mișcare circulară, având grijă să nu lăsați urme sau să atingeți sticla cu degetele.
- Nu folosiți niciodată solvenți organici, cum sunt diluantul pentru vopsea sau benzenul, pentru a curăța obiectivul.
- Parasolarul obiectivului sau filtrele NC pot fi folosite pentru a proteja elementul frontal al obiectivului.
- Atașați capacul frontal și cel din spate atunci când obiectivul nu este utilizat.
- Dacă obiectivul nu va fi folosit o perioadă îndelungată, depozitați-l într-un loc răcoros și uscat pentru a preveni apariția mucegaiului și a ruginii. Nu depozitați obiectivul în lumina directă a soarelui sau împreună cu naftalină sau biluțe de camfor împotriva moliilor.
- Mențineți obiectivul uscat. Ruginirea mecanismului intern poate determina defecțiuni ireparabile.
- Lăsarea obiectivului în locuri extrem de calde ar putea deteriora sau deforma componentele realizate din plastic ranforsat.

Accesorii furnizate

- Capac frontal pentru obiectiv de 72 mm cu prindere rapidă LC-N72
- Capac posterior pentru obiectiv LF-N1000
- Parasolar baionetă HB-N102

Accesorii compatibile

- Filtre opționale cu filet de 72 mm
- Husă semi-rigidă CL-N102

Specificații

- **Tip**: Obiectiv cu montură 1
- **Distanță focală**: 10–100 mm
- **Diafragma maximă**: f/4.5–5.6
- **Construcția obiectivului**: 21 elemente în 14 grupuri (inclusiv 2 elemente oculare asferice, 3 elemente ED și un element HRI pentru obiectiv)
- **Unghi de câmp**: 77°–9° 10′
- **Reducere vibrație**: Mișcarea lentilelor utilizând motoare cu bobină mobilă (VCM)
- **Distanță focală minimă**:
  - **Distanță focală 10 mm**: 0,3 m de la planul focal
  - **Distanță focală 100 mm**: 0,85 m de la planul focal
- **Lame diafragmă**: 7 (deschidere diafragmă circulară)
- **Diafragmă**: Total automatică
- **Deschidere diafragmă**:
  - **Distanță focală 10 mm**: f/4.5 până la f/16
  - **Distanță focală 100 mm**: f/5.6 până la f/16
- **Dimensiune filtru atașat**: 72 mm (P=0,5 mm)
- **Dimensiuni**: Aprox. 77 mm diametru × 95 mm (distanța de la flanșa monturii obiectivului aparatului foto când obiectivul este retras)
- **Greutate**: Aprox. 530 g

Nikon își rezervă dreptul de a modifica, oricând și fără notificare prealabilă, specificațiile echipamentului descris în acest manual.

Українська

Дякуємо за вибір об'єктиву 1 NIKKOR VR 10-100мм f/4.5-5.6 PD-ZOOM. Перед використанням приладу уважно прочитайте дану інструкцію та посібник з експлуатації фотокамери.

Примітка: Об'єктиви 1 NIKKOR підходять виключно для цифрових фотокамер зі змінними об'єктивами Nikon 1. Кут огляду об'єктиву дорівнює куту огляду об'єктиву фотокамери формату 35 мм з більшою приблизно в 2,7× рази фокусною відстанню.

Правила безпеки

⚠ **ПОПЕРЕДЖЕННЯ**

- **Не розбирайте.** Не торкайтеся внутрішніх частин фотокамери або об'єктива, це може призвести до травмування. У випадку несправності ремонт має проводити тільки кваліфікований персонал. Якщо пристрій розпався на частини в разі падіння або іншого випадку, вийміть батарею і/або відключіть блок живлення та віднесіть фотокамеру до сервісного центру компанії Nikon для обстеження.
- **У випадку несправності відразу вимикайте фотокамеру.** Якщо помітили дим або нетиповий запах з фотокамери, негайно вимкніть блок живлення з мережі та вийміть батарею, щоб уникнути займання. Продовження роботи може призвести до пожежі або травмування. Вийміть батарею та віднесіть фотокамеру до сервісного центру компанії Nikon для обстеження.
- **Не користуйтеся пристроєм в місцях, де знаходиться вогненебезпечний газ.** Робота електронних пристроїв при наявності вогненебезпечного газу може призвести до вибуху або пожежі.
- **Не дивіться на сонце крізь об'єктив або видошукач фотокамери.** Якщо дивитися на сонце або інші джерела яскравого світла крізь об'єктив або видошукач, можна пошкодити зір.
- **Зберігайте пристрій подалі від дітей.** Невиконання цього правила може призвести до травмування.
- **Дотримуйтесь таких правил, коли користуєтесь об'єктивом та фотокамерою:**
  - Об'єктив і фотокамера повинні бути сухими. Якщо не дотримуватися цього правила, це може спричинити пожежу або ураження електричним струмом.
  - Не торкайтеся фотокамери та об'єктиву вологими руками. Це може призвести до ураження електричним струмом.
  - Коли фотографуєте проти сонця, слідкуйте, щоб сонце не попадало до кадру. Якщо сонце знаходиться в кадрі або поблизу, сонячне світло фокусується всередину фотокамери, це може спричинити пожежу.
  - Якщо об'єктив довгий час не використовується, закрийте його передньою та задньою кришками і зберігайте таким чином, щоб на нього не потрапляло пряме сонячне світло. Якщо залишити об'єктив під прямим сонячним світлом, лінзи об'єктиву можуть сфокусувати сонячне проміння на вогненебезпечні речі, спричинивши пожежу.
- **Не переносьте штатив, коли на ньому встановлено об'єктив або фотокамеру.** В разі падіння або випадкового удару, це може призвести до травмування.
- **Не залишайте об'єктив у місцях, де дуже висока температура, наприклад, в закритому автомобілі або на освітленому прямим сонячним промінням місці.** Такі умови можуть несприятливо вплинути на внутрішні компоненти об'єктиву і стати причиною пожежі.

Будова об'єктиву (Мал. 1)

①Бленда
②Мітка вирівнювання бленди
③Мітка блокування бленди
④Мітка кріплення бленди
⑤Мітка встановлення об'єктива
⑥Контакти процесора
⑦Перемикач масштабування з електроприводом
⑧Перемикач блокування втяжного об'єктива

Установлення та від'єднання

Див. посібник з експлуатації фотокамери.

Механізм втяжного об'єктива

Коли об'єктив не застосовується, його можна перевести у втягнуте положення.

■ Перемикач блокування втяжного об'єктива

OFF: Об'єктив витягується при вмиканні фотокамери і втягується при вимиканні фотокамери (втягування з електроприводом).

LOCK: Об'єктив не втягується при вимиканні фотокамери, і його можна застосовувати одразу ж після вмикання фотокамери. Щоб втягнути об'єктив, зсуньте перемикач блокування втяжного об'єктива у положення OFF перед вимиканням фотокамери.

Масштабування

Зсуньте перемикач масштабування з електроприводом в положення T, щоб збільшити об'єкт так, що він заповнить більшу частину кадру, або зсуньте перемикач в положення W, щоб збільшити зону огляду на кінцевій фотографії. Швидкість, з якою фотокамера здійснює збільшення і зменшення, відрізняється в залежності від того, як далеко зсувається перемикач.

Бленда

Бленда захищає об'єктив та запобігає паразитному засвіченню, яке може спричинити появу відблисків та ореолів.

■ Установлення бленди (Мал. 2)

Приєднайте бленду, як показано на Мал. 2. Сумістіть мітку блокування бленди (—○) з міткою кріплення бленди (⊂⊃) на об'єктиві (Мал. 2-❸).

Під час приєднання або зняття бленди тримайте її біля позначки (⌐) на корпусі та занадто не притискуйте. Віньєтування може з'явитися через те, що бленда неправильно приєднана.

Коли блендою не користуються, її можна перевернути та установити протилежною стороною на об'єктив. Приєднати та зняти перевернену бленду можна, повертаючи та утримуючи її біля мітки блокування (—○).

Інші налаштування

Використовуйте фотокамеру, щоб:
- Регулювати діафрагму
- Керувати фокусуванням
- Зменшення вібрацій (СТАНДАРТ/АКТИВНЕ/ВИМКНУТИ)
  Об'єктив підтримує стандартне та активне зменшення вібрацій.

Догляд за об'єктивом

- **При використанні штативу під'єднайте до фотокамери додаткову вставку для встановлення штатива TA-N100. За додатковою інформацією зверніться до посібника фотокамери.**
- Не піднімайте та не тримайте об'єктив або фотокамеру тільки за бленду.
- Слідкуйте за тим, щоб контакти процесора завжди були чистими.
- Видаляйте пил, пух та ворс з поверхонь об'єктиву за допомогою пристрою для обдування. Щоб видалити відбитки пальців та бруд, користуйтеся м'якою чистою бавовняною тканиною або спеціальними серветками для чищення об'єктивів та невеликою кількістю етанолу або рідини для чищення об'єктивів, витирайте поверхню коловими рухами від центру; будьте обережні, не залишайте розводів і не торкайтеся пальцями скла.
- Для чищення об'єктиву забороняється користуватися органічними розчинниками, такими як розріджувач для фарб або бензол.
- Для захисту передньої лінзи об'єктиву використовуйте бленду або NC фільтри.
- Закривайте об'єктив передньою та задньою кришками, коли ним не користуєтесь.
- Якщо не збираєтесь користуватися об'єктивом довгий термін, зберігайте його в прохолодному сухому місці, щоб запобігти плісняви та корозії. Не зберігайте пристрій під прямим сонячним світлом та поряд з нафталіновими або камфорними засобами проти молі.
- Утримуйте об'єктив сухим. Корозія внутрішнього механізму може призвести до невідновного пошкодження.
- Якщо зберігати об'єктив в місцях з високою температурою, це може пошкодити або деформувати компоненти, зроблені з посиленої пластмаси.

Додаткове приладдя

- 72 мм передня кришка з кріпленням затискного типу LC-N72
- Задня кришка об'єктива LF-N1000
- Байонетна бленда HB-N102

Сумісне приладдя

- Додаткові 72 мм нагвинчувані фільтри
- Напівм'який чохол CL-N102

Технічні характеристики

- **Тип**: Об'єктив із байонетом 1
- **Фокусна відстань**: 10–100 мм
- **Максимальне значення діафрагми**: f/4.5–5.6
- **Конструкція**: 21 елементів в 14 групах (включаючи 2 асферичні лінзи, 3 ED-елементи об'єктиву, і один HRI-елемент об'єктиву)
- **Кут зору**: 77°–9° 10′
- **Зменшення вібрацій**: Зміщення об'єктива з використанням **v**oice **c**oil **m**otors (VCMs)
- **Мінімальна дистанція фокусування**:
  - **Фокусна відстань 10 мм**: 0,3 м від фокальної площини
  - **Фокусна відстань 100 мм**: 0,85 м від фокальної площини
- **Кількість пелюсток діафрагми**: 7 (майже круглий отвір при повному розкритті)
- **Діафрагма**: Повністю автоматична
- **Діапазон діафрагми**:
  - **Фокусна відстань 10 мм**: f/4.5–f/16
  - **Фокусна відстань 100 мм**: f/5.6–f/16
- **Розмір фільтра**: 72 мм (P=0,5 мм)
- **Габарити**: Прибл. 77 мм (діаметр) × 95 мм (відстань від фланця кріплення об'єктива фотокамери, коли об'єктив знаходиться у втягнутому положенні)
- **Маса**: Прибл. 530 г

Компанія Nikon залишає за собою право змінювати характеристики пристрою, розглянуті в цьому посібнику, будь-коли та без попереднього повідомлення.

中文版（简体）

使用产品前请仔细阅读本使用说明书，并请妥善保管。

感谢您购买1尼克尔 VR 10-100mm f/4.5-5.6 PD-ZOOM镜头。在使用本产品前，请仔细阅读这些指南和照相机说明书。

注意：1尼克尔镜头专用于Nikon 1可更换镜头电子取景数字照相机。其视角相当于焦距约为该镜头2.7倍的35mm格式镜头的视角。

安全须知

请在使用前仔细阅读"安全须知"，并以正确的方法使用。本"安全须知"中记载了重要的内容，可使您能够安全、正确地使用产品，并预防对您或他人造成人身伤害或财产损失。请在阅读之后妥善保管，以便本产品的所有使用者可以随时查阅。

本节中标注的指示和含义如下。

⚠警告	表示若不遵守该项指示或操作不当，则有可能造成人员死亡或负重伤的内容。
⚠注意	表示若不遵守该项指示或操作不当，则有可能造成人员伤害、以及有可能造成物品损害的内容。

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容作分类和说明。

图示和符号的实例	
	△符号表示唤起注意（包括警告）的内容。在图中示和图示附近标有具体的注意内容（左图之例为当心触电）。
	⊘符号表示禁止（不允许进行的）的行为。在图示中或图示附近标有具体的禁止内容（左图之例为禁止拆卸）。
	●符号表示强制执行（必需进行）的行为。在图示中或图示附近标有具体的强制执行内容（左图之例为取出电池）。

⚠警告	
禁止拆卸	切勿自行拆卸、修理或改装。 否则将会造成触电、发生故障并导致受伤。
禁止触碰 立即委托修理	当产品由于跌落而破损使得内部外露时，切勿用手触碰外露部分。 否则将会造成触电、或由于破损部分而导致受伤。取出照相机电池，并委托经销商或尼康授权的维修服务中心进行修理。
取出电池 立即委托修理	当发现产品变热、冒烟或发出焦味等异常时，请立刻取出照相机电池。 若在此情况下继续使用，将会导致火灾或灼伤。取出电池时，请小心勿被烫伤。取出电池，并委托经销商或尼康授权的维修服务中心进行修理。
禁止接触水	切勿浸入水中或接触到水，或被雨水淋湿。 否则将会导致起火或触电。
禁止使用	切勿在有可能起火、爆炸的场所使用。 在有丙烷气、汽油等易燃性气体、粉尘的场所使用产品，将会导致爆炸或火灾。
禁止观看	切勿用镜头或照相机直接观看太阳或强光。 否则将会导致失明或视觉损伤。

⚠注意	
当心触电	切勿用湿手触碰。 否则将有可能导致触电。
禁止放置	切勿在婴幼儿伸手可及之处保管产品。 否则将有可能导致受伤。
小心使用	进行逆光拍摄时，务必使太阳充分偏离视角。 阳光会在照相机内部聚焦，并有可能导致火灾。太阳偏离视角的距离微小时，也有可能会导致火灾。
妥善保存	不使用时请盖上镜头盖，或保存在没有阳光照射处。 阳光会聚焦，并有可能导致火灾。
小心移动	进行移动时，切勿将照相机或镜头安装在三脚架上。 摔倒、碰撞时将有可能导致受伤。
禁止放置	切勿放置于封闭的车辆中、直射阳光下或其它异常高温之处。 否则将对内部零件造成不良影响，并导致火灾。

镜头部件（图1）

① 镜头遮光罩
② 镜头遮光罩对齐标记
③ 镜头遮光罩锁定标记
④ 镜头遮光罩安装标记
⑤ 镜头安装标记
⑥ CPU接点
⑦ 电子驱动变焦切换器
⑧ 可伸缩镜头锁定开关

安装与拆卸

请参阅照相机说明书。

可伸缩镜头装置

镜头在不使用时可缩回。

■可伸缩镜头锁定开关

OFF（关闭）：镜头在照相机开启时伸出，关闭时缩回（电动伸缩）。

LOCK（锁定）：镜头在照相机关闭时不缩回，开启时可立即使用。若要缩回镜头，请在关闭照相机之前将可伸缩镜头锁定开关滑动至OFF（关闭）。

变焦

将电子驱动变焦切换器滑动至T可放大拍摄对象使其填满画面的更大部分区域，将切换器滑动至W则可增加最终照片中的可视区域。照相机进行放大和缩小的速度根据切换器的滑动量而异。

镜头遮光罩

镜头遮光罩可保护镜头并阻挡可能导致杂光或鬼影的散射光线。

■安装镜头遮光罩（图2）

请如图2所示安装遮光罩。将镜头遮光罩锁定标记（—○）与镜头上的镜头遮光罩安装标记（⊂⊃）对齐（图2-❸）。

安装或取下遮光罩时，请在其底部的（⌐）符号附近将其握住，并避免握得太紧。若未正确安装好遮光罩，则可能会产生渐晕。

不使用时，可将遮光罩反转并固定在镜头上。遮光罩被反转时，在锁定标记（—○）附近将其握住，然后通过旋转即可安装或取下遮光罩。

其它设定

请使用照相机调整以下设定：
- 调整光圈
- 控制对焦
- 减震（标准/动态/关闭）
  该镜头同时支持标准和动态减震。

镜头保养

- **使用三脚架时，请将另购的TA-N100三脚架安装分隔器安装至照相机。有关详细信息，请参阅照相机说明书。**
- 拿起或持握镜头或照相机时，切勿仅持拿镜头遮光罩。
- 保持CPU接点清洁。
- 用吹气球去除镜头表面的灰尘和浮屑。若要去除污点和指纹，可使用一块滴有少许乙醇或镜头清洁剂的干净软棉布或镜头清洁纸，以圆周运动方式从里向外进行清洁。注意不要留下污渍，也不要用手指碰触玻璃。
- 切勿使用涂料稀释剂或苯等有机溶剂清洁镜头。
- 镜头遮光罩或NC滤镜可用于保护前部镜头元件。
- 不使用镜头时，请盖上镜头前后盖。
- 若在较长时间内不使用镜头，请将其存放在阴凉干燥的地方以防止发霉和生锈。切不可存放在直射阳光下，也不可与石脑油或樟脑丸一起存放。
- 保持镜头干燥。内部构造生锈将导致无法挽回的损坏。
- 将镜头放置在过于炎热的地方将会使强化塑料部件受损或变形。
- 运输产品时，请在包装箱内装入足够多的缓冲材料，以减少（避免）由于冲击导致产品损坏。

随附配件

- 72mm搭扣式镜头前盖LC-N72
- 卡口式镜头遮光罩HB-N102
- 镜头后盖LF-N1000

兼容的配件

- 72mm旋入式滤镜
- 半软套CL-N102

技术规格

- 类型：1卡口镜头
- 焦距：10–100mm
- 最大光圈：f/4.5–5.6
- 镜头结构：14组21片（包括2个非球面镜头元件，3个ED镜头元件和1个HRI镜头元件）
- 视角：77°–9° 10′
- 减震：使用音圈马达（VCM）的镜头位移
- 最近对焦距离：
  - **10mm**焦距：0.3m（至焦平面）
  - **100mm**焦距：0.85m（至焦平面）
- 光圈叶片：7片（圆形光圈孔）
- 光圈：全自动
- 光圈范围：
  - **10mm**焦距：f/4.5到f/16
  - **100mm**焦距：f/5.6到f/16
- 滤镜附件尺寸：72mm（P=0.5mm）
- 尺寸：约77mm（直径）× 95mm（缩回镜头时，从照相机镜头卡口边缘开始的距离）
- 重量：约530g

尼康公司保留可随时更改说明书内载之硬件规格的权利，而无须事先通知。

照相机及相关产品中有毒有害物质或元素的名称、含量及环保使用期限说明

环保使用期限	部件名称	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
10	1 照相机外壳和镜筒（金属制）	×	○	○	○	○	○
	照相机外壳和镜筒（塑料制）	○	○	○	○	○	○
	2 机械元件	×	○	○	○	○	○
	3 光学镜头、棱镜、滤镜玻璃	○	○	○	○	○	○
	4 电子表面装配元件（包括电子元件）	×	○	○	○	○	○
	5 机械元件，包括螺钉、包括螺母和垫圈等	○	○	○	○	○	○

注：

有毒有害物质或元素标识说明

○ 表示该有毒有害物质或元素在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T11363-2006标准规定的限量要求以下。

× 表示该有毒有害物质或元素至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T11363-2006标准规定的限量要求。但是，以现有的技术条件要使照相机相关产品完全不含有上述有毒有害物质极为困难，并且上述产品都包含在《关于电气电子设备中特定有害物质使用限制指令2002/95/EC》的豁免范围之内。

环保使用期限

此标志的数字是基于中华人民共和国电子信息产品污染控制管理办法及相关标准，表示该产品的环保使用期限的年数。

请遵守产品的安全及使用注意事项，并在产品使用后根据各地的法律、规定以适当的方法回收再利用或废弃处理本产品。

进口商：尼康映像仪器销售（中国）有限公司
（上海市西藏中路268号来福士广场50楼01-04室，200001）
尼康客户支持中心服务热线：4008-201-665（周一至周日9:00-18:00）
http://www.nikon.com.cn/

在中国印刷
出版日期2011年7月1日

繁體中文

感謝您購買1 NIKKOR VR 10-100mm f/4.5-5.6 PD-ZOOM鏡頭。在使用本產品前，請仔細閱讀這些指南和相機說明書。

注意：1尼克爾鏡頭專用於Nikon 1可換鏡頭型數碼相機。其畫角相當於焦距約爲該鏡頭2.7倍的35 mm格式鏡頭的畫角。

安全須知

⚠警告

- **勿自行拆解**。觸碰相機或鏡頭的內部零件可能導致受傷。遇到故障時，本產品只能由有資格的維修技師進行修理。若本產品因爲摔落或其他意外事故造成破損，請取出相機電池並/或斷開AC變壓器的連接，然後將本產品送至尼康授權維修服務中心進行檢查維修。
- **發生故障時立刻關閉相機**。當您發現本裝置冒煙或發出異味時，請立刻拔下AC變壓器的插頭並取出相機電池，注意避免被灼傷。若在此情形下繼續使用，將可能導致火災或受傷。請在取出電池後，將裝置送到尼康授權維修服務中心進行檢查維修。
- **勿在易燃氣體環境中使用**。在易燃氣體環境中使用電子裝置，將可能導致爆炸或火災。
- **勿透過鏡頭或相機觀景器觀看太陽**。透過鏡頭或觀景器觀看太陽或其他明亮光源，可能會導致永久性的視覺損傷。
- **勿在兒童伸手可及之處保管本產品**。若不遵守此注意事項，可能會導致兒童受傷。
- **在使用鏡頭和相機時請注意以下事項：**
  - 請保持鏡頭和相機乾燥，否則可能導致火災或觸電。
  - 請勿用濕手接觸鏡頭或相機，否則可能導致觸電。
  - 拍攝逆光主體時，請不要讓太陽進入構圖範圍。因爲當太陽位於或靠近構圖範圍時，陽光可能透過鏡頭聚焦並引起火災。
  - 若在較長時間內不使用鏡頭，請蓋好鏡頭前蓋和鏡頭後蓋，並將其存放在遠離直射陽光的地方。若存放在直射陽光下，鏡頭可能會將陽光聚焦於易燃物體，從而導致火災。
- **勿移動安裝有鏡頭或相機的三腳架**，否則可能絆倒或意外撞到他人以致受傷。
- **勿將鏡頭放置在極其高溫的地方**，如密閉的車內或直射陽光下，否則可能損壞鏡頭內部零件，從而引起火災。

鏡頭部件（圖1）

① 遮光罩
② 遮光罩對齊標記
③ 遮光罩鎖定標記
④ 遮光罩接環標記
⑤ 鏡頭接環標記
⑥ CPU接點
⑦ 電動變焦切換器
⑧ 可伸縮鏡頭鎖定開關

安裝與拆卸

請參見相機說明書。

可伸縮鏡頭機製

鏡頭在不使用時可縮回。

■ 可伸縮鏡頭鎖定開關

OFF（關閉）：鏡頭在相機開啓時伸出，關閉時縮回（電動伸縮）。

LOCK（鎖定）：鏡頭在相機關閉時不縮回，開啓時可立即使用。若要縮回鏡頭，請在關閉相機之前將可伸縮鏡頭鎖定開關滑動至OFF（關閉）。

變焦

將電動變焦切換器滑動至T可放大主體使其填滿畫面的更大部分區域，將切換器滑動至W則可增加最終相片中的可視區域。相機進行放大和縮小的速度根據切換器的滑動量而異。

遮光罩

遮光罩可保護鏡頭並阻擋可能導致眩光或鬼影的散射光線。

■ 安裝遮光罩（圖2）

請如圖2所示安裝遮光罩。將遮光罩鎖定標記（—○）與鏡頭上的遮光罩接環標記（⊂⊃）對齊（圖2-❸）。

安裝或取下遮光罩時，請在其底部的（⌐）符號附近將其握住，並避免握得太緊。若未正確安裝好遮光罩，則可能會產生邊暈。

不使用時，可將遮光罩反轉並固定在鏡頭上。當遮光罩被反轉時，在鎖定標記（—○）附近將其握住，然後透過旋轉即可安裝或取下遮光罩。

其他設定

請使用相機調整以下設定：
- 調整光圈
- 控制對焦
- 減震（普通/動態/關閉）
  該鏡頭同時支援普通和動態減震。

鏡頭保養

- **使用三腳架時，請將另購的TA-N100三腳架接環分隔器安裝至相機。有關詳情，請參見相機說明書。**
- 拿起或持握鏡頭或相機時，切勿僅持拿遮光罩。
- 保持CPU接點清潔。
- 用吹氣球去除鏡頭表面的灰塵和浮屑。若要去除污點和指紋，可使用一塊滴有少許乙醇或鏡頭清潔劑的乾淨軟棉布或鏡頭清潔紙，以圓周運動方式從裡向外進行清潔。注意不要留下污漬，也不要用手指碰觸玻璃。
- 切勿使用塗料稀釋劑或苯等有機溶劑清潔鏡頭。
- 遮光罩或NC濾鏡可用於保護前部鏡片元件。
- 不使用鏡頭時，請蓋上鏡頭前後蓋。
- 若在較長時間內不使用鏡頭，請將其存放在陰涼乾燥的地方以防止發霉和生銹。切不可存放在直射陽光下，也不可與石腦油或樟腦丸一起存放。
- 保持鏡頭乾燥。內部構造生銹將導致無法挽回的損壞。
- 將鏡頭放置在過於炎熱的地方將會使強化塑膠部件受損或變形。

隨附配件

- 72 mm LC-N72扣入式鏡頭前蓋
- HB-N102刺刀式遮光罩
- LF-N1000鏡頭後蓋

兼容的配件

- 72 mm旋入式濾鏡
- CL-N102半軟套

技術規格

- 類型：1接環鏡頭
- 焦距：10-100 mm
- 最大光圈：f/4.5-5.6
- 鏡頭結構：14組21片（包括2個非球面鏡片元件，3個ED鏡片元件和1個HRI鏡片元件）
- 畫角：77°-9° 10′
- 減震：使用音圈馬達（VCM）的鏡片移動
- 最短對焦距離：
  - **10 mm**焦距：0.3 m（至焦平面）
  - **100 mm**焦距：0.85 m（至焦平面）
- 光圈葉片：7（圓形光圈孔）
- 光圈：全自動
- 光圈範圍：
  - **10 mm**焦距：f/4.5到f/16
  - **100 mm**焦距：f/5.6到f/16
- 濾鏡接口大小：72 mm (P=0.5 mm)
- 尺寸：約77 mm（直徑）× 95 mm（伸縮鏡頭時，從相機鏡頭接環邊緣開始的距離）
- 重量：約530 g

尼康公司保留可隨時更改說明書內載之硬件規格的權利，而無須事先通知。

한국어

1 NIKKOR VR 10-100mm f/4.5-5.6 PD-ZOOM 렌즈를 구입해 주셔서 감사합니다. 이 제품을 사용하기 전 이 설명서와 카메라 설명서를 주의깊게 읽어주십시오.

주의: 1 NIKKOR 렌즈는 Nikon 1 렌즈 교환식 디지털 카메라 전용입니다. 화각은 2.7배 보다 긴 초점거리를 가진 35mm 포맷 렌즈와 유사합니다.

안전상의 주의 사항

사용하기 전에 '본 설명서'를 자세히 읽고 올바르게 사용하십시오. 이 '본 설명서'에는 제품을 안전하고 올바르게 사용하게 함으로써 부상 또는 재산상의 손해를 사전에 방지하기 위한 중요한 내용이 기재되어 있습니다. 다 읽으신 후에서는 사용자가 언제나 쉽게 볼 수 있는 곳에 보관하여 주십시오. 각 표시의 의미는 다음과 같습니다.

⚠ 경고	이 표시를 무시하고 잘못된 방법으로 취급하시면 사망 또는 부상의 위험이 있는 내용을 표시하고 있습니다.
⚠ 주의	이 표시를 무시하고 잘못된 방법으로 취급하시면 부상을입을 위험이 있는 내용 및 물적 손해가 발생할 위험이 있는 내용을 표시하고 있습니다.

준수해야 될 사항의 종류를 다음의 그림 표시로 구분하여 설명하고 있습니다.

그림 표시 예	
	△기호는 주의(경고 포함)를 알리는 표시입니다. 그림 내부, 또는주변에 구체적인 주의 내용(좌측 그림의 경우에는 감전 주의)이 표시되어 있습니다.
	⊘기호는 금지(해서는 안 되는 행위) 행위를 알리는 표시입니다. 그림 내부, 또는 주변에 구체적인 금지 내용(좌측 그림의 경우에는 분해 금지)이 표시되어 있습니다.
	●기호는 엄수 사항(반드시 준수해야 하는 사항)을 알리는 표시입니다. 그림 내부, 또는 주변에 구체적인 엄수사항(좌측 그림의 경우에는 건전지 분리)이 표시되어 있습니다.

⚠ 경고	
분해 금지	분해하거나 수리 · 개조하지 마십시오. 감전 혹은 이상 작동에 의한 부상의 원인이 됩니다.
접촉 금지 즉시 수리의뢰를 하십시오.	낙하 등으로 인한 파손으로 내부가 노출된 경우에는 노출된 부분에 손을 대지 마십시오. 감전되거나 파손된 부분에 의한 부상의 원인이 됩니다.카메라 전지를 분리하고 판매점 또는 니콘 서비스 센터에 수리 요청을 하십시오.
전지를 분리 하십시오. 즉시 수리요청을 하십시오.	뜨거워지거나, 연기가 나거나, 타는 냄새가 나는 등의 이상 현상 발시에는 즉시 카메라 전지를 분리하십시오. 그대로 계속 사용하시면 화재 및 화상의 원인이 됩니다.전지를 분리할 때에는 화상을 입지 않도록 충분히 주의해 주십시오. 전지를 분리하고 니콘 고객만족 센터에 수리를 요청하십시오.
액 체 접 촉금지	물에 담그거나 물을 뿌리거나 비에 적시지 마십시오. 발화 및 감전의 원인이 됩니다.
사용 금지	인화 · 폭발의 위험이 있는 장소에서는 사용하지 마십시오. 프로판 가스 · 가솔린 등의 인화성 가스 또는 분진이 발생하는 장소에서 사용하면 폭발 또는 화재의 원인이 됩니다.
사용 금지	렌즈 또는 카메라로 직접 태양이나 강한 빛을 보지 마십시오. 실명 또는 시력 장애의 원인이 됩니다.

⚠ 주의	
감전 주의	젖은 손으로 만지지 마십시오. 감전의 원인이 될 수 있습니다.
보관 주의	제품은 유아의 손이 닿지 않는 곳에 두십시오. 부상의 원인이 될 수 있습니다.
사용 주의	역광 촬영의 경우에는 태양이 화각에서 충분히 벗어나게하십시오. 태양광이 카메라 내부에서 초점을 형성하여 화재의 원인이 될 수 있습니다. 화각으로부터 태양을 살짝 벗어나게 하더라도 화재의 원인이 될 수 있습니다.
보관 주의	사용하지 않을 경우에는 렌즈에 캡을 씌우거나 태양광이닿지 않는 장소에 보관하십시오. 태양광이 초점을 형성하여 화재의 원인이 될 수 있습니다.
이동 주의	삼각대에 카메라 또는 렌즈를 장착한 상태로 이동하지마십시오. 넘어지거나 부딪쳐서 부상의 원인이 될 수 있습니다.
방치금지	창문을 완전히 닫은 자동차 실내 또는 직사광선이 닿는 장소 등, 온도가 매우 높아지는 장소에 방치하지 마십시오. 내부 부품에 나쁜 영향을 미치며, 화재의 원인이 될 수 있습니다.

렌즈의 부품(그림 1)

①렌즈 후드
②렌즈 후드 정렬 마크
③렌즈 후드 잠금 마크
④렌즈 후드 장착 마크
⑤렌즈 장착 마크
⑥CPU 접촉부
⑦파워 드라이브 줌 스위치
⑧수납식 렌즈 LOCK 스위치

부착 및 제거

카메라 사용설명서를 참조하세요.

수납식 렌즈 기구

렌즈는 사용하지 않을 때 접을 수 있습니다.

■수납식 렌즈 LOCK 스위치

OFF: 카메라를 켜면 렌즈가 펴지며 카메라를 끄면 접힙니다(파워 수납).

LOCK: 카메라를 꺼도 렌즈가 접히지 않아서 카메라를 켠 후 바로 사용할 수 있습니다. 렌즈를 수납하려면 카메라를 끄기 전에 수납식 렌즈 LOCK 스위치를 OFF에 놓습니다.

줌

파워 드라이브 줌 스위치를 T로 밀어 놓으면 피사체를 확대해서 프레임의 더 큰 영역을 채우게 됩니다. 또는 스위치를 W로 밀어 놓으면 최종 사진에서 보이는 영역을 증가시킬 수 있습니다. 카메라의 확대 축소 속도는 얼마나 멀리 스위치를 밀어 놓느냐에 따라 달라집니다.

렌즈 후드

렌즈 후드는 렌즈를 보호하고 플레어나 고스트를 초래하는 직사광선을 차단합니다.

■렌즈 후드 부착(그림 2)

그림 2 처럼 후드를 장착합니다. 렌즈 후드 잠금 마크(—○)를 렌즈의 렌즈 후드 장착 마크(⊂⊃)와 일치시킵니다(그림 2-❸).

후드를 부착하거나 제거할 때는 밑 부분의 (⌐) 기호 부근을 잡고 너무 꽉 쥐지 않도록 합니다. 후드가 올바르게 부착되지 않으면 비네팅이 생길 수 있습니다.

후드를 사용하지 않을 때는 렌즈에 거꾸로 장착할 수 있습니다. 후드를 거꾸로 장착하려면 후드를 잠금 표시(—○) 까지 돌려서 장착하거나 탈착할 수 있습니다.

기타 설정

다음의 경우 카메라를 사용해서:
- 조리개를 조절합니다
- 초점을 조절합니다
- 손떨림 보정(NORMAL/ACTIVE/OFF)
  이 렌즈는 손떨림 보정 NORMAL과 ACTIVE 모두 지원합니다.

렌즈 관리

- **삼각대를 사용할 때, 옵션 TA-N100 삼각대 장착 스페이서를 카메라에 부착합니다. 자세한 내용은 카메라 설명서를 참조하십시오.**
- 렌즈 후드로 렌즈 또는 카메라를 들어올리거나 잡지 마십시오.
- CPU 접촉부를 깨끗하게 유지하십시오.
- 블로어를 사용하여 렌즈 표면에서 먼지와 보풀을 제거합니다. 얼룩과 손자국을 제거하려면 부드럽고 깨끗한 천이나 렌즈 페이퍼에 소량의 알코올 또는 렌즈 클리너를 묻혀 중앙에서 바깥쪽으로 원을 그리며 닦아 줍니다. 이때 얼룩이 남거나유리에 손가락이 닿지 않도록 주의합니다.
- 절대로 페인트 시너나 벤젠과 같은 유기용제를 사용하여 렌즈를 닦지 마십시오.
- 렌즈 후드나 NC 필터를 사용하여 렌즈 앞쪽의 구성을 보호할 수 있습니다.
- 렌즈를 사용하지 않을 경우 전방 및 후방 캡을 부착합니다.
- 렌즈를 오랫동안 사용하지 않을 경우에는 곰팡이나 녹이 슬지 않도록 서늘하고 건조한 장소에 보관하십시오. 직사광선아래나 나프타렌등과 함께 보관하지 마십시오.
- 렌즈를 건조한 상태로 유지하십시오. 내부에 녹이 슬면 수리가 불가능한 손상을 입을 수 있습니다.
- 렌즈를 뜨거운 장소에 놓아두면 강화 플라스틱으로 만든 부품이 손상되거나 휠 수 있습니다.

제공 액세서리

- 72mm 스냅식 전면 렌즈 캡 LC-N72
- Bayonet 후드 HB-N102
- 렌즈 뒷 커버 LF-N1000

호환 액세서리

- 72mm 스크류식 필터
- 세미소프트 케이스 CL-N102

사양

- **유형**: 1 마운트 렌즈
- **초점 거리**: 10-100mm
- **최대 조리개값**: f/4.5-5.6
- **렌즈 구성**: 그룹 14개의 구성 21개 (비구면 렌즈 구성 2개 포함, ED 렌즈 구성 3개, HRI 렌즈 구성 1개)
- **화각**: 77°-9° 10′
- **손떨림 보정**: VCM(**V**oice **C**oil **M**otor)을 이용한 렌즈 시프트
- **최단 초점 거리**:
  - **10mm 초점 거리**: 촬영면에서 0.3m
  - **100mm 초점 거리**: 촬영면에서 0.85m
- **조리개 날**: 7매(원형 조리개)
- **조리개**: 완전 자동
- **조리개 범위**:
  - **10mm 초점 거리**: f/4.5 ~ f/16
  - **100mm 초점 거리**: f/5.6 ~ f/16
- **필터 부착 크기**: 72mm(P=0.5mm)
- **크기**: 약 77mm 구경 × 95mm (렌즈를 접었을 때 카메라 렌즈 장착면으로부터의 거리)
- **무게**: 약 530g

Nikon은 본 설명서에 설명된 하드웨어의 사양을 언제든지 사전 통지없이 변경할 수 있는 권리를 보유합니다.

INDONESIAN

Terima kasih untuk pembelian Anda atas lensa 1 NIKKOR VR 10-100mm f/4.5-5.6 PD-ZOOM. Sebelum menggunakan produk ini, mohon membaca dengan seksama baik petunjuk ini maupun buku petunjuk kamera.

Catatan: Lensa 1 NIKKOR adalah khusus diperuntukkan bagi Nikon 1 kamera digital dengan format lensa yang bisa dipertukarkan. Sudut gambar adalah setara lensa format 35 mm dengan panjang fokal sekitar 2,7× lebih panjang.

Demi Keamanan Anda

⚠ **HATI-HATI**

- **Jangan membongkar sendiri.** Menyentuh bagian internal kamera atau lensa dapat mengakibatkan luka. Apabila terjadi kegagalan fungsi, produk sebaiknya diperbaiki oleh teknisi berpengalaman. Apabila kamera pecah karena jatuh atau kecelakaan lain, lepas baterai dan/atau cabut adaptor AC, dan bawalah produk ke perwakilan servis resmi Nikon untuk pemeriksaan.
- **Segera matikan kamera apabila terjadi kegagalan fungsi.** Apabila Anda melihat ada asap atau bau asing muncul dari perangkat, segera cabut adaptor AC dan keluarkan baterai kamera, sambil berhati-hati agar tidak terbakar. Tetap melanjutkan menggunakan produk akan menyebabkan api atau luka. Setelah melepas baterai, bawalah peralatan ke pusat servis resmi Nikon untuk pemeriksaan.
- **Jangan gunakan kamera di daerah yang mengandung gas mudah menyala.** Mengoperasikan peralatan elektronik di tempat yang mengandung gas mudah menyala dapat mengakibatkan ledakan atau kebakaran.
- **Jangan melihat langsung ke matahari melalui lensa atau jendela bidik kamera.** Melihat langsung ke matahari atau sumber cahaya kuat lainnya melalui jendela bidik dapat menyebabkan hilangnya kemampuan melihat secara permanen.
- **Jauhkan dari jangkauan anak-anak.** Gagal mematuhi peringatan ini dapat menyebabkan luka.
- **Perhatikan peringatan berikut ini saat menangani lensa dan kamera:**
  - Jaga lensa dan kamera tetap kering. Gagal mematuhi peringatan ini dapat menyebabkan kebakaran atau setrum listrik.
  - Jangan menangani lensa atau kamera dengan tangan yang basah. Gagal mematuhi peringatan ini dapat menyebabkan setrum listrik.
  - Jauhkan bingkai dari cahaya matahari saat memotret subjek dengan cahaya latar. Cahaya matahari yang terfokus ke kamera saat matahari berada dalam atau dekat bingkai dapat menimbulkan api.
  - Apabila lensa tidak akan digunakan dalam waktu lama, pasang penutup lensa depan dan belakang dan simpan lensa di tempat terlindung dari cahaya matahari langsung. Apabila diletakkan di bawah cahaya matahari langsung, lensa dapat memfokuskan cahaya matahari ke benda yang mudah menyala, menyebabkan kebakaran.
- **Jangan membawa tripod dengan lensa atau kamera tetap terpasang.** Anda dapat tersandung atau tidak sengaja menabrak orang lain, dan mengakibatkan luka.
- **Jangan tinggalkan lensa di tempat yang akan terpapar ke suhu sangat tinggi, misalnya di dalam mobil tertutup atau di bawah cahaya matahari langsung.** Gagal mematuhi peringatan ini dapat berpengaruh buruk pada bagian dalam lensa, dan menyebabkan kebakaran.

Bagian-bagian Lensa (Gambar 1)

①Tudung lensa
②Tanda kesejajaran tudung lensa
③Tanda kunci tudung lensa
④Tanda pemasangan tudung lensa
⑤Tanda dudukan lensa
⑥Kontak CPU
⑦Switch zoom berpenggerak listrik
⑧Switch kunci lensa mampu tarik

Pemasangan dan Pelepasan

Lihat buku petunjuk kamera.

Mekanisme Lensa Mampu Tarik

Lensa dapat ditarik balik saat tidak digunakan.

■ Switch Kunci Lensa Mampu Tarik

OFF: Lensa memanjang saat kamera dihidupkan dan menarik balik saat kamera dimatikan (penarikan berpenggerak listrik).

LOCK: Lensa tidak menarik balik saat kamera dimatikan, dan dapat segera digunakan setelah kamera dihidupkan. Untuk menarik balik lensa, geser switch kunci lensa mampu tarik ke OFF sebelum mematikan kamera.

Zoom

Geser switch zoom berpenggerak listrik ke T untuk zoom memperbesar pada subjek agar ia mengisi area lebih luas dari bingkai, atau geser switch ke W guna meningkatkan area yang terlihat dalam foto akhir. Kecepatan dengan mana kamera zoom memperbesar dan memperkecil bervariasi menurut seberapa jauh Anda menggeser switch.

Tudung Lensa

Tudung lensa melindungi lensa dan menghadang cahaya menyimpang yang dapat saja menyebabkan silau atau gambar ganda.

■ Memasang Tudung Lensa (Gambar 2)

Pasang tudung seperti ditunjukkan dalam Gambar 2. Sejajarkan tanda kunci tudung lensa (—○) dengan tanda pemasangan tudung lensa (⊂⊃) pada lensa (Gambar 2-❸).

Saat memasang atau melepaskan tudung, peganglah di dekat simbol (⌐) pada dasarnya dan hindari menggenggam terlalu kencang. Vinyet dapat terbentuk jika tudung tidak terpasang dengan benar.

Tudung dapat dibalik dan dipasang pada lensa saat tidak digunakan. Saat tudung dibalik, ia dapat dipasang dan dilepaskan dengan memutarnya sambil memegang di dekat tanda kuncinya (—○).

Pengaturan Lainnya

Gunakan kamera untuk:
- Menyetel bukaan
- Mengontrol fokus
- Pengurang Guncangan (NORMAL/AKTIF/MATI)
  Lensa ini mendukung baik pengurang guncangan normal maupun aktif.

Perawatan Lensa

- **Saat menggunakan tripod, pasang penjarak pemasangan tripod TA-N100 opsional ke kamera. Lihat buku petunjuk kamera untuk informasi selengkapnya.**
- Jangan memungut atau memegang lensa atau kamera hanya pada tudung lensanya.
- Jaga agar kontak CPU tetap bersih.
- Gunakan blower untuk menghilangkan debu dan kotoran dari permukaan lensa. Untuk menghilangkan noda dan sidik jari, teteskan sedikit ethanol atau cairan pembersih lensa ke kain lembut dan bersih atau ke tisu pembersih lensa dan bersihkan dari titik tengah dengan gerakan melingkar ke arah luar, mengusahakan agar tidak meninggalkan noda atau menyentuh kaca dengan jari Anda.
- Jangan gunakan pelarut organik seperti tiner cat atau bensin untuk membersihkan lensa.
- Tudung lensa atau filter NC dapat digunakan untuk melindungi elemen lensa depan.
- Pasang penutup depan dan belakang saat lensa tidak digunakan.
- Apabila lensa tidak akan digunakan dalam waktu lama, simpanlah di tempat yang sejuk dan kering untuk mencegah jamur dan karat. Jangan menyimpan di tempat yang terkena cahaya matahari langsung atau dengan nafta atau kapur barus.
- Jaga lensa agar tetap kering. Karat pada mekanisme internal dapat menyebabkan kerusakan yang tidak dapat diperbaiki.
- Meninggalkan lensa di tempat yang sangat panas dapat merusak atau melengkungkan bagian yang terbuat dari plastik yang diperkuat.

Aksesori yang Disertakan

- 72 mm Penutup Lensa Depan snap-on LC-N72
- Penutup Lensa Belakang LF-N1000
- Tudung Bayonet HB-N102

Aksesori Kompatibel

- 72 mm filter ulir
- Kantung semi-lembut CL-N102

Spesifikasi

- **Tipe**: lensa dudukan 1
- **Panjang fokal**: 10–100 mm
- **Bukaan maksimal**: f/4.5-5.6
- **Konstruksi lensa**: 21 elemen dalam 14 grup (termasuk 2 elemen lensa asferik, Elemen lensa 3 ED, dan satu elemen lensa HRI)
- **Sudut pandangan**: 77°–9° 10′
- **Pengurang guncangan**: Pergeseran lensa menggunakan **v**oice **c**oil **m**otor (VCM)
- **Jarak fokus minimal**:
  - **Panjang fokal 10 mm**: 0,3 m dari bidang fokal
  - **Panjang fokal 100 mm**: 0,85 m dari bidang fokal
- **Bilah diafragma**: 7 (bukaan diafragma bulat)
- **Diafragma**: Otomatis penuh
- **Kisaran bukaan**:
  - **Panjang fokal 10 mm**: f/4.5 hingga f/16
  - **Panjang fokal 100 mm**: f/5.6 hingga f/16
- **Ukuran pemasangan filter**: 72 mm (P=0,5 mm)
- **Dimensi**: Sekitar 77 mm garis tengah × 95 mm (jarak dari kelepak pemasangan lensa kamera saat lensa ditarik)
- **Berat**: Sekitar 530 g

Nikon memegang hak untuk mengubah spesifikasi perangkat keras sebagaimana dijelaskan di dalam buku petunjuk ini kapanpun dan tanpa pemberitahuan terlebih dahulu.

© 2011 Nikon Corporation